

第 34 号（令和 4 年度分）

広島県立文書館 事業年報

歴史資料は 過去・現在・未来をつなぐ 私たちの財産です

もんじょかん
広島県立文書館

目 次

I 概 要

1	設置目的	1
2	業務内容	1
3	沿革	1
4	施設・設備	2
5	組織及び職員構成	3
6	文書館運営予算	4
7	収蔵資料	4
8	各階平面図	5

II 事業報告

1	収集	6
2	整理	17
3	保存	19
4	利用	24
5	展示・普及啓発	28
6	研究・研修・調査	32
7	その他	33
8	業務日誌	34

III 法律・条例・規則

1	公文書館法	38
2	広島県立文書館設置及び管理条例	38
3	広島県立文書館管理規則	38
4	広島県文書等管理規則（抄）	40
5	広島県文書等管理規程（抄）	40
	（利用案内）	41

I 概要

1 設置目的

県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館を設置する。（広島県立文書館設置及び管理条例第1条）

2 業務内容

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること
- (2) 文書等の利用に関すること
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

3 沿革

昭和34年	11月	「公文書散逸防止について」日本学術会議が勧告
40年	1月	広島県立文書館設定期成会（代表 福尾広島大学教授）が組織され、文書館の設立及び官公庁の廃棄文書選別保存の必要性について関係方面へ運動を開始
40年	3月	広島県廃棄行政文書の選別収集を開始
43年	4月	広島県史編さん事業を開始
57年	2月	県立文書館建設調査研究協議会（昭和55年10月発足、会長：今堀誠二広島女子大学学長）が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年	3月	広島県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間、全27巻）
	12月	広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定
63年	3月	広島県情報プラザ完成
	4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務）
	6月	公文書館法施行
	10月	広島県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年	10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年	10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年	6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年	5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年	3月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年	4月	中間書庫（広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所）の使用開始
18年	2月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
20年	10月	開館20周年記念リバイバル展及び記念講演会を開催
23年	9月	広島大学文書館と「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定書」を締結
24年	11月	第38回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県民文化センター・鯉城会館で開催

25年	1月	当館寄託「福山市・山野村役場文書」が広島県重要文化財に指定
26年	4月	中間書庫として旧県立白木高校（広島市安佐北区白木町秋山 1210-1）の教室を確保
30年	9月	開館 30 周年記念講演会を開催
令和 2年	3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（3月9日～5月23日）
3年	3月	広島県立文書館データベースシステムを公開
	5月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（5月8日～6月19日、8月2日～9月30日、令和4年1月11日～3月5日）

4 施設・設備

県立文書館（総務局所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働局所管）、県立生涯学習センター（教育委員会所属）とともに「広島県情報プラザ」内に設置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
用途地域	住居地域（建ぺい率60%、容積率200%）		
防火指定	準防火地域		
敷地面積	10,015.78㎡		
建築面積	5,666㎡		
延床面積	23,674㎡	内訳	
		文書館	2,530㎡
		図書館	6,190㎡
		産業技術交流センター	4,880㎡
		共有部分	10,074㎡

〔工期〕昭和61年6月～昭和63年3月 〔総事業費〕10,481,970千円（うち、用地取得費 2,905,734千円）

※ 県立生涯学習センターは、平成21年度に広島市東区から移転

(2) 文書館

ア 情報プラザ内（主要な専用部分のみ）

区 分	面積（㎡）	仕 様 等
閲覧室	203	21席
閲覧準備室	35	8席
展示室	90	ハロンガス消火設備
		固定展示ケース2面（延長22.4m）
研修・会議室	94	62人収容
調査研究室	43	書架（密集式）延長451m
事務室	102	
館長室	22	
マイクロフィルム撮影室	35	
製本補修室	29	和室6畳付
マイクロフィルム保管庫	36	24時間空調、ハロンガス消火設備 書架延長179m

第1書庫	103	古文書用、24時間空調、2時間耐火構造、ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上、調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上、調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長 1,314m
第2書庫	77	複製本用、2時間耐火構造、ハロンガス消火設備 壁面・天井は、第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長 932m
第3書庫	17	貴重書庫、24時間空調、2時間耐火構造、ハロンガス消火設備 壁面・天井は、第1書庫と同じ仕様 書架延長 34m
第4書庫	367	古文書用、24時間空調、2時間耐火構造、ハロンガス消火設備 壁面・天井は、第1書庫と同じ仕様 書架延長 1,447m
第5書庫	481	行政文書用、24時間空調、2時間耐火構造、ハロンガス消火設備 壁面・天井は、第1書庫と同じ仕様 書架（密集）延長 6,085m
旧消毒室	52	平成23年度に燻蒸設備を全て撤去し、書架を配置 平成24年度から書庫として活用 書架延長 400m
荷解整理室	95	書架延長 100m

※ 書架延長（第1書庫～第5書庫、マイクロフィルム保管庫、旧消毒室、荷解整理室）10,491m

※ 24時間空調の設定条件：温度25度以下、湿度55～60%

※ 令和4年度は、マイクロフィルム保管庫に書架（ハンドル式移動棚、102m）を増設し、令和3年度設置の77mと合わせて、書架延長は179mとなった。

イ 中間書庫

平成15年4月1日、旧広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始した。その後、平成18年2月28日、中間書庫を旧広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転した。令和4年度は移動式書架（101m）を増設し、書架延長は3,087mとなった（令和5年3月31日現在）。

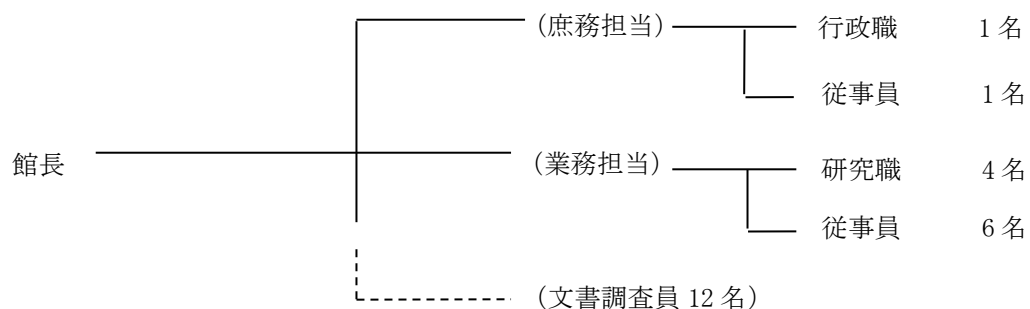
また、平成26年度より旧白木高校跡施設（安佐北区白木町秋山）を中間書庫として利用している。書架延長706m（令和5年3月31日現在）。

5 組織及び職員構成（令和4年4月1日現在）

(1) 職員定数

13名（常勤職員6名、会計年度任用職員（文書等整理従事員）7名）

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員

ア 委嘱

県内における歴史的資料の所在、保存状況等を把握するため、次の12名を委嘱した。

石田雅春	井長整次	折田恵子	片岡 智
菅 信博	高橋 朋	竹本省三	寺川大雅
中畑和彦	野毛幸司	三浦 忍	宮原千香子

イ 文書調査員会議

令和4年6月28日（火）に文書調査員会議を開催した。議題は次のとおりである。

- 議題
- 1 令和4年度事業計画等について
 - 2 県内文書所在調査と報告書の提出について
 - 3 近年の古文書所在状況の傾向と今後について
 - 4 調査員業務の成果と課題

6 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

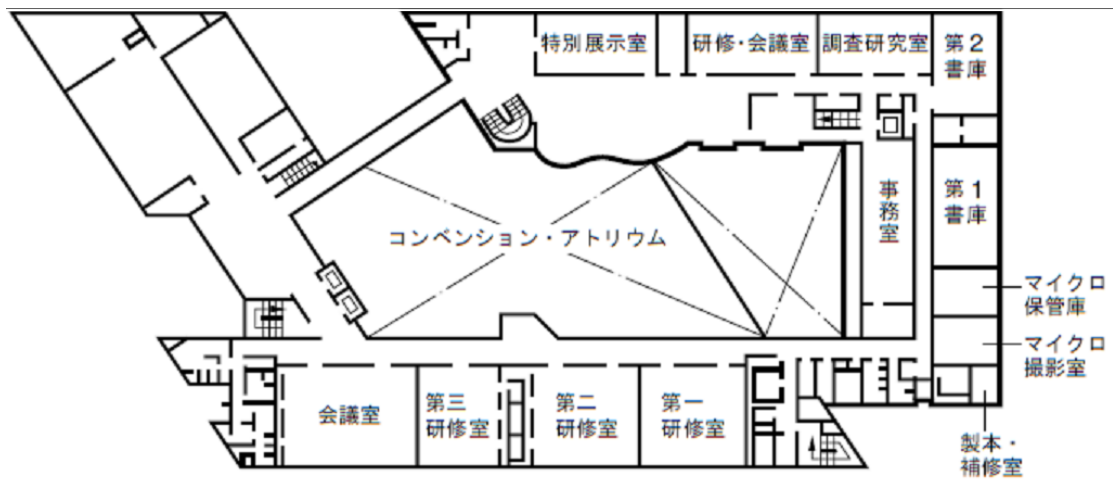
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
館 運 営 費	11,613	13,197	16,650	16,963	15,991
会計年度任用職員等人件費	15,447	18,678	22,826	23,516	22,730
施 設 維 持 費	11,384	11,594	11,594	11,594	11,271
大 規 模 修 繕 費	12,663	16,082	2,232	17,494	27,989
計	51,107	59,551	53,302	69,567	77,981

7 収蔵資料

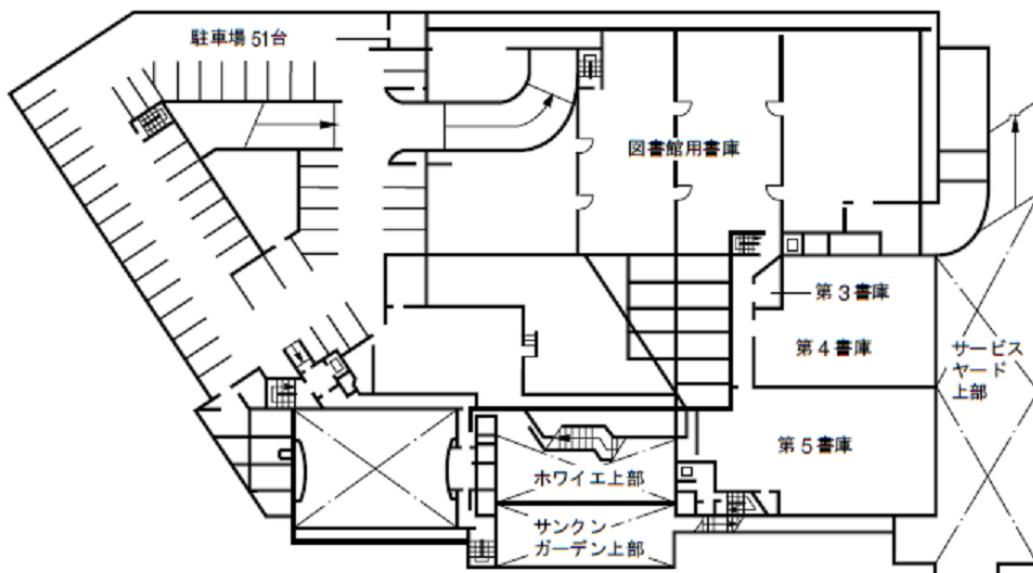
令和4年度末現在の収蔵資料は、次のとおりである。

種 類	内 容	現有資料数
行政文書	保存年限が満了した県の行政文書の中から、将来、歴史資料として価値があるものとして選別したもの、及び長期保存文書のうち移管を受けたもの	約 65,000 冊
行政資料	県・国・市町村が刊行する各種行政刊行物（外郭団体や民間団体の刊行物を含む。）	約 112,000 冊
古 文 書	県の行政文書以外の文書の総称で、文書館に寄贈・寄託されたもの	約 300,000 点
複製資料	古文書を撮影したマイクロフィルムとそれを焼付けたもの	約 236 万コマ
		約 42,000 冊
図 書	都道府県史、市町村史、郷土に関する図書	約 25,000 冊

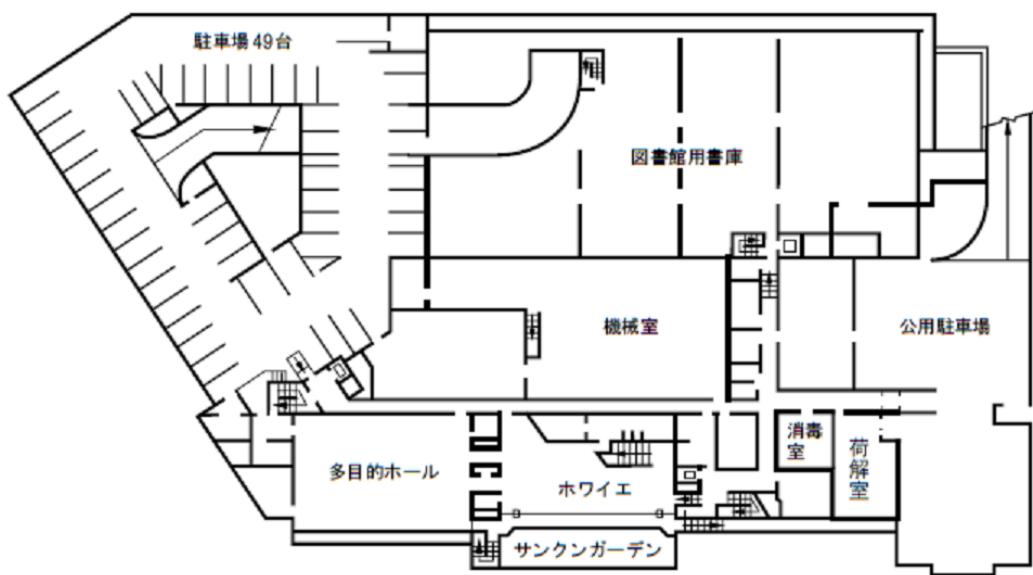
8 各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

II 事業報告

1 収 集

(1) 行政文書

令和4年度は、357冊の行政文書（知事部局本庁機関207冊、同地方機関6冊、企業局1冊、教育委員会事務局・県立学校44冊、監査委員事務局99冊）を選別収集した結果、収蔵行政文書は56,331冊となった（電子文書を含む）。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	県民広報課	28	企画課	440
県治課	3	広報広聴課	62	企画調整課	283
内務部地方課	7	行政情報室	71	地域振興・総務室	12
庶務課	35	広報室	13	地域政策総務課	23
広島県参事会	2	広報課	7	政策企画室	7
出納・総務室	4	人事課	35	分権改革課	48
出納総務室	6	職員課	1	地方分権推進課	4
会計総務課	3	財政課	1,537	地域企画室	128
会計課	36	財政室	512	地域調整室	4
指導検査室	8	税務課	8	地域開発課	158
企画指導室	2	税務室	2	地域振興課	743
審査指導室	2	消防防災課	358	地域政策室	40
審査指導課	4	消防室	8	中山間地域対策課	183
用度室	2	保安室	4	中山間地域振興課	38
用度課	1	消防・保安室	1	中山間地域振興室	38
総務事務課	2	消防保安課	4	広域行政推進課	3
総務課	467	危機管理室	32	地域政策課	17
総務室	33	危機管理課	24	地域力創造課	14
総務学事課	27	管財課	51	環境県民総務課	28
学事振興室	38	管財第一課	2	土地対策課	24
学事課	201	管財第二課	2	消費生活室	12
広島女子大学整備事務局	2	財産管理室	10	消費生活課	77
文書法制室	24	財産管理課	2	生活課	32
県史編さん室	8	福利課	37	県民課	389
東京事務所	12	福利室	2	県民文化課	26
文教課	93	職員健康推進室	2	文化振興室	72
私学振興室	23	政策企画課	58	生活文化室	11
学事室	7	政策企画局	182	県立生活センター	12
大学企画管理室	4	企画調整局	6	福山地方生活センター	6
渉外課	1	戦略推進課	1	三次地方生活センター	3
外事課	138	経営企画チーム	110	県民文化室	78
国際交流課	390	情報政策課	76	文化・県民協働室	18
国際企画室	27	情報政策室	41	文化芸術課	49
国際交流室	76	情報ネットワーク管理室	4	コミュニティ振興課	15
国際室	2	行政情報化推進室	3	国民文化祭事務局	26
国際課	13	研究開発室	8	交通安全対策室	66
秘書課	25	企画広報課	43	交通対策課	124
秘書広報課	101	企画室	138	交通対策室	42

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
地方課	1,265	障害者支援室	9	食品衛生室	20
市町村課	237	障害者支援課	106	食品生活衛生課	30
市町村行政室	40	児童課	30	予防課	96
市町村税財政室	75	児童家庭課	202	公衆衛生課	332
市町行政財政室	30	児童福祉課	247	健康対策課	180
市町行政財政課	1,105	児童支援室	19	健康増進室	15
市町村合併推進室	38	家庭支援室	17	原爆被爆者対策課	70
地域づくり推進室	40	こども夢プラン推進室	9	原爆被爆者援護室	4
地域行政室	5	こども家庭支援室	8	被爆者・毒ガス障害者対策室	15
地域税財政室	14	こども家庭課	79	被爆者支援課	52
権限移譲推進室	4	青少年対策室	39	薬務課	223
新過疎対策課	9	青少年婦人対策室	7	薬務室	20
過疎対策課	4	青少年婦人課	145	環境総務室	1
地域整備課	165	青少年女性課	73	環境生活総務室	4
統計課	896	県民活動課	16	公害対策室	11
情報統計課	68	男女共同参画推進室	9	公害課	86
統計管理室	10	働く女性応援プロジェクト・チーム	1	公害調整課	49
生活統計室	3	老人福祉課	81	環境調整課	10
経済統計室	3	高齢者対策課	130	環境管理課	170
情報管理課	6	高齢者福祉課	234	環境政策室	12
空港対策室	11	長寿社会室	6	公害規制課	67
新空港建設推進事務局	10	高齢者福祉室	19	大気保全課	126
空港対策局	10	高齢者支援室	13	環境保全課	285
空港交通対策課	10	高齢者支援課	5	環境政策課	141
援護課	293	地域包括ケア・高齢者支援課	14	環境対策室	21
民生課	15	介護保険準備室	3	環境調整室	45
援護恩給室	3	介護保険推進事務局	17	自然環境保全室	1
社会援護室	6	介護保険指導室	53	自然環境課	39
社会援護課	21	介護保険課	19	水質保全課	116
厚生課	116	医療介護計画課	18	環境整備課	521
社会課	876	医療介護人材課	50	循環型社会推進室	17
福祉保健課	173	医療介護保険課	47	循環型社会課	12
福祉保健総務室	34	保険課	212	環境型社会推進室	1
健康福祉総務課	25	保険医療課	21	一般廃棄物対策室	6
福祉・企画管理室	7	国保医療室	37	産業廃棄物対策室	1
福祉指導課	137	医療保険室	21	産業廃棄物対策課	5
社会福祉課	280	医務課	460	商工課	283
同和対策室	610	医療対策課	147	商工観光課	238
同和対策課	801	医療・歯科保健室	3	商政課	177
人権施策室	30	医務看護室	4	商工・総務室	20
人権・男女共同参画室	19	健康増進・歯科保健室	3	商工労働総務室	6
人権男女共同参画課	6	医療対策室	14	商工労働総務課	43
福祉課	32	医療政策課	9	観光課	106
地域福祉室	104	医療保険課	37	通商観光課	29
地域福祉課	44	がん対策課	11	観光振興室	29
福祉指導室	25	ねんりんピック推進室	3	産業技術振興室	4
障害福祉課	225	保健対策室	12	工業技術課	102
身体障害者福祉室	13	環境衛生課	505	産業技術課	63
知的障害者福祉室	12	生活衛生室	54	計量検定所	2

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
計量検定室	4	経済課	5	農地開拓課	315
新産業振興室	50	農政課	1,294	農業開拓課	7
新産業課	9	農林企画課	67	農業開発課	175
医工連携推進プロジェクト・チーム	2	農林・総務室	1	生産基盤室	5
地域産業振興室	22	農林水産部企画管理室	12	生活基盤室	27
産業政策課	1	農林水産部企画室	4	農村基盤室	8
物流推進室	16	農林水産総務室	3	農林整備管理課	5
立地・物流推進室	17	農林水産総務課	16	農業基盤課	59
流通対策課	110	農業活性化推進室	5	水産課	1,361
ひろしまブランド推進課	7	団体検査室	168	水産漁港課	632
国際ビジネス促進室	4	団体検査課	272	水産振興室	9
商業観光課	81	農業担い手支援課	34	漁業調整室	25
商工振興課	166	就農支援課	33	漁港漁場整備室	9
観光交流課	35	企画調整室	4	林政課	1,005
指導課	13	経営構造室	11	林務政策課	73
商工指導課	80	経営企画室	29	林務管理室	21
中小企業課	539	農業経済課	816	林業経営課	1
中小企業指導課	112	農地経済課	245	林産課	390
金融課	294	農業改良課	238	林業振興課	435
商工金融課	188	農業経営室	8	林業振興室	18
商工金融室	19	農業経営発展課	1	林業課	30
経営指導室	5	農業技術課	157	森林保全室	7
経営支援室	172	技術振興室	28	森林保全課	416
経営支援課	24	農業振興課	573	森林整備室	41
経営革新課	48	農村対策課	301	治山課	398
工業振興課	45	農業振興室	1	治山室	22
企業立地課	172	園芸特産課	185	自然保護課	200
立地政策室	15	農産園芸課	335	みどり景観室	61
県内投資促進課	49	農業産地推進課	72	監理課	623
海外ビジネス課	3	農産課	525	土木・総務室	22
労政管理室	8	農産振興室	21	土木建築総務室	7
労働福祉室	2	農業販売戦略課	3	土木総務課	59
労政課	813	販売推進課	5	企画調査室	4
労政福祉課	97	販売・連携推進課	9	技術管理室	16
労政雇用課	20	食糧課	2	技術管理課	191
勤労者福祉室	6	食品流通課	117	技術企画課	13
労働福祉課	3	生産流通室	14	建設産業室	7
雇用対策室	36	食品流通安全室	5	建設産業課	6
雇用人材確保課	19	畜産課	1,136	技術総務室	21
雇用労働政策課	54	畜産振興室	53	技術指導室	2
福山商工労政事務所	11	畜産環境室	38	用地課	34
職業安定課	427	農地防災課	1	道路維持課	141
職業訓練課	80	農地課	24	道路整備課	97
職業能力開発課	48	耕地課	1,439	道路課	175
職業能力開発室	27	農村整備課	202	道路建設課	256
イノベーション推進チーム	9	農業活性化推進課	14	道路総務室	16
産業人材課	1	農地保全室	7	道路企画室	20
働き方改革推進・働く女性応援課	1	土地改良室	12	河川課	981
農業経営課	14	開拓課	1	河川管理室	3

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
河川企画整備室	3	企業・総務室	9	三原福祉保健センター・三原保健所	2
道路河川管理室	5	企業総務課	13	広島地域事務所厚生環境局・	36
道路河川管理課	57	経理課	43	広島地域保健所	
河川開発室	4	開発分譲課	8	広島地域事務所厚生環境局・	11
河川開発課	39	水道課	79	広島地域保健所海田分室	
ダム建設室	3	水道管理室	3	呉地域事務所厚生環境局・呉	66
ダム室	10	水道整備室	1	地域保健所	
港湾課	798	県立病院課	24	芸北地域事務所厚生環境局・	93
広島みなとまちづくり推進室	13	県立病院管理室	13	芸北地域保健所	
港湾振興室	23	県立病院室	6	東広島地域事務所厚生環境	6
港湾管理室	10	広島復興事務所	1,058	局・東広島地域保健所	
港湾企画整備室	8	安芸地方事務所	22	尾三地域事務所厚生環境局・	58
港湾企画整備課	1	佐伯地方事務所	22	尾三地域保健所	
港湾振興課	35	呉渉外労務管理事務所	177	福山地域事務所厚生環境局・	9
港湾漁港整備課	17	江田島渉外労務管理事務所	8	福山地域保健所	
砂防課	187	広島渉外労務管理事務所	46	備北地域事務所厚生環境局・	72
新空港地域整備室	11	広島県引揚同胞更生会	237	備北地域保健所	
空港対策課	47	呉地域事務所総務局	11	西部厚生環境事務所・西部保健所	48
空港振興室	11	芸北地域事務所総務局	64	西部厚生環境事務所広島支	37
空港振興課	5	東広島地域事務所総務局	13	所・西部保健所広島支所	
計画課	451	福山地域事務所総務局	56	西部厚生環境事務所呉支所・	21
都市計画課	458	備北地域事務所総務局	11	西部保健所呉支所	
都市総務室	21	西部総務事務所	1	西部東厚生環境事務所・西部	4
都市総務課	2	西部総務事務所東広島支所	1	東保健所	
都市政策課	168	東部総務事務所	6	北部厚生環境事務所・北部保健所	1
都市企画室	59	北部総務事務所	46	福山児童相談所	10
都市企画課	11	尾道県税事務所	2	福山こども家庭センター	7
開発指導室	1	福山県税事務所	1	県立総合精神保健福祉センター	15
学園都市建設課	1	三次県税事務所	1	食肉衛生検査所	5
都市整備課	273	広島地域事務所税務局	9	動物愛護センター	12
都市整備室	67	呉地域事務所税務局	17	身体障害者更生相談所	18
下水道課	111	芸北地域事務所税務局	6	呉高等技術専門学校	20
下水道室	21	東広島地域事務所税務局	25	三次耕地出張所	3
公園下水道課	106	尾三地域事務所税務局	1	尾道農林事務所	31
建築課	257	福山地域事務所税務局	2	福山農林事務所	18
建築指導室	3	備北地域事務所税務局	3	三次農林事務所	10
住宅課	559	西部県税事務所廿日市分室	4	庄原農林事務所	12
住宅室	1	北部県税事務所	3	甲山地域農業改良普及センター	2
住宅企画室	15	自治総合研修センター	1	広島地域事務所農林局	3
住宅管理室	1	食品工業技術センター	1	呉地域事務所農林局	20
営繕課	44	東部工業技術センター	1	芸北地域事務所農林局	34
広島港建設課	2	林業技術センター	6	東広島地域事務所農林局	1
土地開発課	1	呉保健所竹原支所	1	尾三地域事務所農林局	80
開発課	166	廿日市保健所	4	福山地域事務所農林局	39
開発第一課	59	府中保健所	1	備北地域事務所農林局	52
開発第二課	30	大柿地域福祉保健センター・呉	2	備北地域事務所農林局庄原支局	46
開発用地課	26	保健所大柿支所		西部農林水産事務所呉農林事業所	10
開発総務課	57	廿日市福祉保健センター・廿日	2	西部農林水産事務所東広島農	22
総務課（企）	109	市保健所		林事業所	

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
東部農林水産事務所	16	審査室	27	教委文化課	16
東部農林水産事務所尾道農林事業所	26	監査委員事務局	1,230	教委文化財課	43
北部農林水産事務所	112	人事委員会事務局	95	教委保健体育課	75
東部農業技術指導所	9	人事委員会総務審査室	2	教委スポーツ振興課	2
北部農業技術指導所	1	人事委員会総務審査課	3	教委スポーツ健康課	2
西部畜産事務所	1	地方労働委員会	89	教委学事課	4
北部畜産事務所	3	労働委員会事務局	2	教委特別支援教育室	2
県立農業技術大学校	5	内水面漁場管理委員会事務局	1	教委特別支援教育課	14
広島土木出張所	9	広島海区漁業調整委員会事務局	20	教委安芸出張所	1
広島土木建築事務所	152	教育委員会	104	西部教育事務所芸北支所	1
広島都市計画事務所	2	教委総務課	229	尾三教育事務所	2
呉建築出張所	5	教委総務調査課	124	東部教育事務所	1
西条土木出張所	1	教委企画広報室	3	県立図書館	3
西条土木事務所	1	教委秘書広報室	4	県立歴史博物館	2
廿日市土木建築事務所	1	教委教職員課	26	広島観音高等学校	20
東広島土木建築事務所	1	教委施設課	143	大和高等学校	1
芸北地域事務所建設局	1	教委健康福利課	5	広島工業高等学校	138
尾三地域事務所建設局	2	教委教育企画課	26	神辺高等学校	361
福山地域事務所建設局	1	教委学校経営課	93	可部高等学校	94
備北地域事務所建設局庄原支局	2	教委学校経営支援課	25	賀茂高等学校	34
備北地域事務所建設局上下支局	3	教委高校教育指導課	17	庄原格致高等学校口和分校	121
西部建設事務所廿日市支所	1	教委指導課	69	広大型成同盟会	29
西部建設事務所安芸太田支所	17	教委指導第一課	99	広大推進本部	28
北部建設事務所庄原支所	5	教委指導第二課	17	県立広島大学三原キャンパス事務部	5
広島港事務所	5	教委指導第三課	14	県立広島大学庄原キャンパス事務部	5
広島港湾事務所	1	教委義務教育指導課	47	警察本部	1
広島港湾振興事務所	133	教委豊かな心育成課	7		
監査室	27	教委社会教育課	145		
		教委生涯学習課	10	総計	56,331

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 17（1884）	1	大正 4（1915）	1	昭和 6（1931）	5	昭和 21（1946）	61
18（1885）	1	6（1917）	1	7（1932）	6	22（1947）	50
24（1891）	1	7（1918）	1	8（1933）	6	23（1948）	97
26（1893）	9	8（1919）	1	9（1934）	9	24（1949）	101
27（1894）	1	9（1920）	4	10（1935）	8	25（1950）	225
29（1896）	1	10（1921）	4	11（1936）	8	26（1951）	222
30（1897）	1	11（1922）	6	12（1937）	7	27（1952）	232
33（1900）	9	12（1923）	8	13（1938）	15	28（1953）	177
37（1904）	1	13（1924）	6	14（1939）	13	29（1954）	185
38（1905）	1	14（1925）	3	15（1940）	9	30（1955）	256
43（1910）	2	昭和元（1926）	10	16（1941）	22	31（1956）	500
44（1911）	1	2（1927）	8	17（1942）	17	32（1957）	478
大正元（1912）	19	3（1928）	6	18（1943）	16	33（1958）	574
2（1913）	3	4（1929）	5	19（1944）	20	34（1959）	744
3（1914）	2	5（1930）	7	20（1945）	27	35（1960）	905

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
昭和 36（1961）	919	昭和 52（1977）	1,116	平成 5（1993）	850	平成 21（2009）	527
37（1962）	825	53（1978）	1,001	6（1994）	866	22（2010）	784
38（1963）	1,046	54（1979）	810	7（1995）	2,187	23（2011）	934
39（1964）	963	55（1980）	683	8（1996）	829	24（2012）	443
40（1965）	758	56（1981）	719	9（1997）	1,242	25（2013）	218
41（1966）	862	57（1982）	872	10（1998）	1,345	26（2014）	213
42（1967）	1,141	58（1983）	772	11（1999）	1,047	27（2015）	199
43（1968）	1,292	59（1984）	696	12（2000）	1,639	28（2016）	154
44（1969）	1,095	60（1985）	736	13（2001）	1,138	29（2017）	17
45（1970）	1,402	61（1985）	554	14（2002）	1,165	30（2018）	11
46（1971）	1,181	62（1987）	688	15（2003）	780	年度不明	637
47（1972）	1,178	63（1988）	723	16（2004）	660		
48（1973）	1,412	平成元（1989）	601	17（2005）	911		
49（1974）	1,299	2（1990）	2,256	18（2006）	679		
50（1975）	898	3（1991）	743	19（2007）	539		
51（1976）	668	4（1992）	700	20（2008）	589	総計	56,331

ウ 令和 4 年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
総務課	1	国保医療室	15	就農支援課	18	広島港湾振興事務所	2
学事課	1	医療保険室	5	農業技術課	1	企業総務課	1
国際課	7	医療保険課	15	販売・連携推進課	9	監査委員事務局	99
経営企画チーム	20	健康対策課	1	農業基盤課	8	教委学校経営課	3
社会援護課	1	環境政策課	10	森林保全課	1	教委義務教育指導課	7
障害者支援課	6	循環型社会課	9	土木総務課	3	賀茂高等学校	34
こども家庭課	3	観光課	4	道路河川管理課	10		
県民活動課	1	県内投資促進課	3	港湾振興課	3		
医療介護保険課	14	雇用労働政策課	7	港湾漁港整備課	2		
保険課	12	農林水産総務課	1	住宅課	5		
保健医療課	5	団体検査課	6	北部農林水産事務所	4	総計	357

(2) 行政文書（長期保存文書）

平成 24 年 4 月 1 日の広島県文書等管理規則改正に伴い、保存年限区分の「長期」が廃止され、最長保存期間が 30 年となった。また、規則改正前に保存年限を「長期」としていた文書等のうち完結後 30 年が経過したものについては、特別の理由がある場合を除き文書館長に引き渡すよう努めるものとされた。平成 25 年 4 月 1 日には広島県教育委員会事務局等文書管理規程が改正され、保存年限が「長期」である文書に関して、知事部局と同様の規定が設けられた。

令和 4 年度は長期保存文書の移管はなかった。令和 5 年 3 月 31 日現在、文書館で収蔵している長期保存文書は合計 8,311 冊で、その内訳は次のとおりである。

ア 移管長期保存文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
県治課	4	公害規制課	6	河川課	359
庶務課	12	商工課	62	河川開発課	12
総務課	193	商工観光課	46	港湾課	1,169
文教課	15	商政課	3	砂防課	58
渉外課	8	観光課	1	計画課	18
外事課	8	工業技術課	186	都市計画課	28
秘書課	62	商工指導課	23	都市総務課	6
人事課	1	中小企業課	17	下水道課	2
財政課	309	金融課	35	建築課	75
消防防災課	100	労政課	57	住宅課	377
管財課	232	職業訓練課	77	営繕課	12
管財第一課	7	職業能力開発課	1	広島港建設課	2
管財第二課	1	農業経営課	83	開発課	32
福利課	78	農政課	244	開発第一課	12
企画広報課	2	農業経済課	77	開発用地課	28
企画課	68	農地経済課	17	開発総務課	9
土地対策課	6	農業改良課	35	経理課	25
交通対策課	23	農業技術課	16	水道課	31
地方課	351	農業振興課	5	県立病院課	9
市町村課	13	農村対策課	1	佐伯地方事務所	2
統計課	36	園芸特産課	4	江田島渉外労務管理事務所	1
民生課	2	農産園芸課	2	教委総務課	338
厚生課	23	農産課	1	教委総務調査課	5
社会課	62	食品流通課	9	教委教職員課	42
福祉課	2	畜産課	39	教委学校管理課	3
障害福祉課	21	農地課	2	教委義務教育課	4
児童課	50	耕地課	398	教委高校教育課	2
児童家庭課	93	農地開拓課	5	教委指導課	200
児童福祉課	45	農業開発課	19	教委指導第一課	2
青少年対策室	2	水産課	146	教委指導第二課	9
保険課	13	水産漁港課	1	教委義務教育指導課	3
医務課	180	林政課	184	教委社会教育課	17
環境衛生課	35	林産課	12	教委生涯学習課	28
予防課	47	治山課	227	教委文化課	111
公衆衛生課	138	自然保護課	2	教委学事課	8
原爆被爆者対策課	2	監理課	228	教委障害児教育室	3
薬務課	58	用地課	182		
公害課	16	道路維持課	470		
公害調整課	4	道路課	13		
環境調整課	1	道路建設課	10	総計	8,311

イ 完結年度別移管長期保存文書冊数

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
明治 41（1908）	1	昭和 17（1942）	4	昭和 35（1960）	192	昭和 53（1978）	426
42（1909）	1	18（1943）	4	36（1961）	206	54（1979）	74
43（1910）	1	19（1944）	1	37（1962）	243	55（1980）	43
大正 10（1921）	2	20（1945）	6	38（1963）	277	56（1981）	42
11（1922）	1	21（1946）	19	39（1964）	261	57（1982）	68
12（1923）	6	22（1947）	11	40（1965）	332	58（1983）	32
14（1925）	1	23（1948）	38	41（1966）	322	59（1984）	26
昭和 2（1927）	2	24（1949）	71	42（1967）	324	60（1985）	15
4（1929）	2	25（1950）	89	43（1968）	418	61（1985）	2
7（1932）	1	26（1951）	125	44（1969）	345	62（1987）	1
9（1934）	2	27（1952）	114	45（1970）	307	63（1988）	1
10（1935）	1	28（1953）	98	46（1971）	313	平成元（1989）	1
11（1936）	2	29（1954）	114	47（1972）	405	3（1991）	1
12（1937）	4	30（1955）	145	48（1973）	431	4（1992）	1
13（1938）	1	31（1956）	206	49（1974）	383	10（1998）	1
14（1939）	3	32（1957）	189	50（1975）	349	年度不明	133
15（1940）	3	33（1958）	179	51（1976）	342		
16（1941）	2	34（1959）	200	52（1977）	345	総 計	8,311

(3) 行政資料

令和4年度は735冊を収集し、67冊を廃棄（図書への登録替え）した結果、累計は112,407冊となった。

年 度	広島県	市町村	国	その他	計	累 計
平成 25年度まで	39,602	7,854	14,285	38,695	100,436	100,436
26年度	1,331	79	91	337	1,838	102,005
〃（廃棄等）	-168	-9	0	-92	-269	
27年度	1,064	314	58	1,005	2,441	104,446
28年度	1,216	191	47	458	1,912	106,342
〃（廃棄等）	-10	0	0	-6	-16	
29年度	849	83	22	106	1,060	107,401
〃（廃棄等）	-1	0	0	0	-1	
30年度	1,014	68	65	117	1,264	108,665
令和 元年度	922	137	21	191	1,271	109,936
2年度	756	49	17	127	949	110,862
〃（廃棄等）	-13	-6	0	-4	-23	
3年度	843	83	28	104	1,058	111,739
〃（廃棄等）	-81	-33	-7	-60	-181	
4年度	529	126	3	77	735	112,407
〃（廃棄等）	-63	0	0	-4	-67	
計	47,790	8,936	14,630	41,051	112,407	112,407

(4) 古文書

ア 原文書の収集

令和4年度は、4,634点の寄贈を受けた。この結果、収集総数は299,593点となった。

年度	文書群名等	点数 (推定)	寄贈・ 寄託等	内 容
平成23 年度まで	竹内家文書、橋本家文書、八田家文書、県議会文書、山野村役場文書、広島銀行「創業百年史」編纂資料、広島築港百年史編纂委員会資料、長船友則氏収集資料ほか	221,089	移管 寄贈 寄託	割庄屋文書、商家文書、国会・銀行・地主文書、県議会議事録、明治～昭和役場文書、銀行史文書、港湾史編纂資料、中国地方鉄道・全国時刻表ほか
24年度	児玉家文書、寺岡家文書、堀江家文書、林家文書、兼田文隆氏所蔵資料、薦田允彦氏収集文書ほか	6,675	寄贈 寄託	医師収集の和書、福山藩の村役人文書、恵蘇郡南村大宮八幡宮関係文書、陸軍大佐収集の和漢書、観光映画フィルム原版等、尾道町の文書など
25年度	小都勇二資料、佐々木要氏収集資料、高橋家文書、岡本克子氏収集資料、広島県傷痍軍人会資料ほか	12,322	寄贈 寄託	吉田町郷土史家収集資料、満州分村常金丸開拓団の文書、松永町製塩関係や上下田辺家分家の文書、高屋東村庄屋文書、解散団体資料など
26年度	藤原浩修氏所蔵文書、平野家文書、広島県信用組合六十年史編纂資料、森家文書、広島労音機関紙ほか	5,825	寄贈 寄託	社会運動家資料・文化運動刊行物等、世羅郡津口村の庄屋文書、銀行資料、高田郡秋山村の庄屋文書、戦後の音楽鑑賞団体機関誌など
27年度	高路家文書、栗栖家文書、清水高雄文書、谷口博資料、埴坂道子氏所蔵文書、松崎家文書ほか	3,111	寄贈 寄託	土地書類等、広島藩士知行目録等、日中戦争の「従軍手帳」、文書関係研究著作、病院職員の被爆資料、村会議員文書など
28年度	片山家文書、小砂家文書、玉谷家文書、吉川村役場文書、栗根家文書、町野家文書、高野虎市資料ほか	3,364	寄贈 寄託	和書・郷土図書・軸物、深津郡野上村・高宮郡下中野村・沼田郡久地村の庄屋文書、村役場の明治～昭和行政文書、広島藩士、チャップリンの秘書資料など
29年度	大藤家文書、荒木家文書、児玉家文書、高下家文書、小林家文書、福島家文書、佐々木家文書ほか	7,534	寄贈 寄託	広島藩士系図等、佐伯郡下河内村免状等、山県郡有田村医師和書、同郡下殿河内村のガラス乾板写真等、奴可郡保田村名寄帳等、沼田郡飯室村会議案等、呉市小学校教員資料など
30年度	和田家文書、多田家文書、三浦昇一資料、松田家文書、友久武文資料、榎林家文書、長船友則氏収集資料など	25,427	寄贈 寄託	佐伯郡割庄屋文書(大竹市重要文化財)、広島藩剣術師範文書、部落解放・労働運動・社会運動資料、農業経営帳簿、田植歌関係資料、醤油醸造業・酒造業資料、鉄道図書・写真・絵葉書など
令和 元年度	宇吹暁氏所蔵文書(藤居平一資料)、牧村家文書、中曾家文書、土井作治氏所蔵文書、広島県退職校長会収集資料など	2,279	寄贈 寄託	原水禁運動関係資料、広島藩士文書、佐伯郡水内村長文書・教科書・和書・証文、広島県史など編さん関係資料、満蒙開拓青年義勇隊関係資料など
令和 2年度	藤原惣一収集文書、上原区有文書、渡辺家文書、永井(操)家文書、増尾家文書、廣重家文書など	2,793	寄贈 寄託	絵葉書、庄屋文書などの地区共有文書、庄屋文書、満蒙開拓青年義勇隊関係資料、山陽製鉄所写真など
令和 3年度	豊嶋家文書、斜森家文書、原田家文書、佐竹家文書、小坂家文書、沼田良平氏所蔵文書、島田家文書、菅原範夫氏収集文書など	4,540	寄贈	能楽師資料・写真、典籍類、甲奴郡有福村証書類、山県郡上殿村長日記、通信万報、『広島日刊中国』・『広島日報』、江戸期芸備文人の著作物・書画など

令和 4年度	栗本家文書 (202201)	3,378	寄贈	恵蘇郡奥門田村庄屋・地主文書
	多田氏所蔵文書 (202202)	1	寄贈	浅野吉長黒印知行目録
	宮木家文書 (202203)	60	寄贈	佐伯郡下村の田畑売買証文、道中記など
	坂本家文書 (202204)	6	寄贈	南蛮一流 (捕手術) の免許状など
	大村玲子氏文書 (202205)	1	寄贈	京都帝大養成所医学基礎技術学科課程の卒業証
	玖島慶子氏文書 (202206)	94	寄贈	元広島市立中学校教員の同和教育資料
	沼田家文書 (202207)	27 箱	寄贈	三原小学校や広島女子商など教育資料
	後藤家文書 (202208)	35	寄贈	山県郡八幡村樽床の旅宿「峡北館」宿帳
	以南家文書 (202209)	143	寄贈	日中戦争従軍時撮影の戦友写真など
	柴山家文書 (202210)	276	寄贈	福山藩家中柴山家系図や算書・典籍類
	森崎家文書 (202211)	279	寄贈	佐西郡大栗林村検地帳や同村絵図など
	保科家文書 (202212)	9	寄贈	恩給請求書、漁獵採藻許可申請書など
	渡邊家文書 (202213)	15	寄贈	明治30年代賀茂郡寺西村西条東区文書
	石踊一則氏収集文書 (198914)	44	寄贈	高田郡三田村役場や同村野上家の文書
	梶矢祥弘氏収集文書 (200507)	1	寄贈	戦後の安芸郡熊野町地図
	佐々木勝幸氏収集文書 (200611)	4	寄贈	頼千齡 (春風) 書簡など
	井上家文書 (200709)	46	寄託	大正4～昭和41年日記、井上家写真等
	広島県立図書館移管文書 (200811)	4	移管	広島県士族家禄奉還資金帳など
	菅原範夫氏収集文書 (201203)	190	寄贈	江戸期芸備文人の著作物や書画軸物
	高野虎市資料 (201622)	2	寄贈	高野虎市と女優写真、映画写真絵葉書
奥一浩氏所蔵文書 (201823)	1	寄贈	『芸備日報』	
豊嶋家文書 (202102)	9	寄贈 寄託	『九曜星』複製、戦前に崇徳教社能楽堂で開催された能楽写真など	
計	4,634			
計	299,593			

イ マイクロフィルムによる収集

令和4年度は新たな収集は行わなかった。収集総数は715,390点である。

年度	文書群名等	所在	コマ数
平成11年度まで	防衛庁戦史部図書館、阿蘇家文書、竹鶴家文書、藤井家文書、中垣家文書、山野村役場文書、多田家文書ほか	東京都、向島町、竹原市、豊町、広島市安佐北区、県立図書館	628,677
12年度	防衛庁戦史部図書館、大儀正夫氏収集文書、国会図書館史料、能美町教育委員会文書、山野村役場文書、友近家文書、竹内家文書	東京都、広島市南区、県立図書館、佐伯郡能美町、広島市安佐北区	53,053
13年度	原田家文書、宮沖家文書、秋本家文書、山野村役場文書、細川家文書	広島市安佐北区、佐伯郡能美町、県立図書館	9,352
14年度	防衛庁防衛研究所図書館史料、米田家文書、原田家文書、「明治の令達」、大崎町教育委員会所蔵文書	東京都、双三郡吉舎町、広島市安佐北区、三原市、豊田郡大崎町	5,233
15年度	国立公文書館史料、「明治の令達」	東京都、三原市	6,156

16 年度	福原家文書、天野家文書、三上家文書、 近藤家文書、鶴羽根神社文書	東広島市、安芸高田市、広島市東区	623
17 年度	西養寺文書、市立竹原書院図書館（複製）	竹原市	4,057
24 年度	檜崎修策氏収集資料（安芸津新報・芸備日日 新聞・中国新聞）、広島県行政文書（特別調 査一件など）	県立文書館	8,239
計			715,390

(5) 所蔵資料のデジタル化

令和4年度は、前年度に続き、当館が所蔵する行政文書のうち、利用頻度が高い広島市の戦災復興
土地区画整理事業（西部復興）に係る換地図等のデジタル撮影を行った。

年 度	文 書 群 名 等	内 容	コマ数
平成 21 年度	長船友則氏収集資料（200407）	広島市・三原市・福山市・呉市等地図 絵葉書	1,273 1,233
22 年度	木村恒氏旧蔵文書（200602）	幕末広島藩海防絵図	25
	三吉鼓家文書（199708）	はね踊りの図（山口素絢画）	5
	竹内家文書（198801）	四日市町並絵図	14
	竹内家文書（198801）	賀茂郡往還筋景色絵図	12
	山田家文書（198810）	広島城下絵図（享和元年）	11
	保田家文書（199603） 広島県広報写真	広島城下絵図（寛永年間） 広報用各種写真	61 74,580
23 年度	広島県移住史関係写真	広島県知事歓迎会写真	9
24 年度	行政文書中の写真	被爆直後と復興の様子ほか	1,102
	厳島神社文書・野坂文書（県史複製資 料）		7,281
	檜崎修策氏収集資料（201104）	安芸津新報・芸備日日新聞・中国新 聞	3,338
28 年度	小野友五郎家文書（198909）	日記など	2,930
30 年度	行政文書	引揚者在外事実調査票	10,076
令和元年度	行政文書	引揚者在外事実調査票	8,828
平成 28～ 令和元年度	大阪朝日新聞・朝日新聞 （マイクロフィルム）	広島版など	30,636
令和 2 年度	中国新聞社所蔵マイクロフィッシュ	中国新聞	3,588
		夕刊ひろしま	354
	竹内家文書（198801）	沼田・賀茂郡村絵図	2
	重清家文書（198819）	高宮郡村絵図	1
	波多野家文書（199503）	世羅郡村絵図	51
	和田家文書（201804） 渡辺家文書（202007）	山県・佐伯郡村絵図 佐伯郡村絵図	70 1
令和 3 年度	行政文書	広島市の戦災復興土地区画整理事業 （西部復興）に係る換地図等	3,498
令和 4 年度	行政文書	同上	3,730
計			152,709

2 整理

(1) 行政文書

行政文書は、完結後 30 年を目途に再選別を行い、保存することになった文書について、件名目録（文書一件ごと、すなわち各起案文書、收受文書ごとの目録）を作成し、簿冊ごとに概要を記述する。

令和 4 年度は、行政文書 1,738 冊の再選別を実施し、1,738 冊全ての保存を決定した。また、件名目録作成については、従来の作業と併せて、平成 16 年度以前の手書きで作成していた件名目録の電子データ化を実施し、合計 990 冊（件名入力数は 23,125 件）の整理を行った。

入力区分	整理点数	(登録数)	(データ化数)
概要・件名入力をした簿冊数	990	454	536
件名入力数	23,125	18,319	4,806

(2) 行政資料

行政資料については、各課の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの、廃棄予定文書の中から収集したもの、当館に送付されてきたものなどを発行主体別に整理した。

区 分	整理点数
広島県発行	529
市町村発行	126
国発行	3
その他発行	77
計	735

(3) 古文書

令和 4 年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文 書 群 名 等	整理点数	データ件数
198803	安芸国賀茂郡上保田村 平賀家文書	14	14
198914	広島市 石踊一則氏収集文書	44	44
199401	広島市 永井彌六氏収集文書	0	29
199509	安芸国賀茂郡国近森近村 木原家文書	184	253
200507	広島県安芸郡熊野町 梶矢祥弘氏収集文書	1	1
200611	広島県安芸郡熊野町 佐々木勝幸氏収集文書	42	42
200804	安芸国広島浅野家中 橋本家文書	12	12
200811	広島市 広島県立図書館移管文書	4	41
201622	広島市 高野虎市資料	2	2
201814	安芸国豊田郡船木村 霹靂神社文書	136	136
201823	広島市 奥一浩氏所蔵文書	1	1
202102	安芸国佐伯郡巖島 豊嶋家文書	18	18
202105	備後国甲奴郡有福村 佐竹家文書	293	293
202111	広島県三谿郡吉舎村 大岡家文書	1	1
202112	広島市 住吉義級文書	3	3

202205	広島市 大村玲子氏文書	1	1
202206	広島市 玖島慶子氏文書	94	113
202208	広島県山県郡八幡村 後藤家文書	35	35
計		885	1,039

※ 整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料 1 点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を 1 つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

また、整理が終わった次の文書群について、文書群概要を付してホームページに掲載した。

群番号	文書群名等	点数
199014	広島県福山市 門田家文書	2
199407	広島県福山市 森本重次氏収集文書	1
199409	愛媛県松山市 愛媛新聞社収集文書	2
199806	広島市 奥田隆太郎氏収集文書	1,378
200504	長崎県佐世保市 松浦繁登氏収集文書	40
200520	神奈川県川崎市 島田叔昌氏所蔵文書	1
200804	安芸国広島浅野家中 橋本家文書	132
201619	安芸国佐伯郡栗栖村 丸石家文書	4
201707	広島市 井上洋一郎旧蔵文書	11
201708	安芸国山県郡下筒賀村 高下家文書	142
201919	備後国三次郡小文村 佐古家文書	3
202105	備後国甲奴郡有福村 佐竹家文書	293
計		2,009

(4) 複製資料

開館後にマイクロフィルム等により撮影した複製資料について、令和 4 年度は整理の準備作業を行い、データベースへの入力を行わなかった。

(5) データベースシステム

広島県立文書館データベースシステム（令和 3 年 3 月 1 日公開）の、令和 5 年 3 月 31 日現在の公開件数は次のとおりである。

データベース名	公開件数	内 容
行政文書（簿冊）データベース	59,149	広島県が作成した行政文書のうち、歴史的に重要な文書として選別し、当館で保存する文書（簿冊）の目録
行政文書（件名）データベース	13	行政文書の簿冊に含まれる個々の文書の件名目録
文書群データベース	574	古文書や複製資料の文書群に関する情報
収蔵資料データベース（古文書、行政資料、図書等）	309,818	当館が収蔵する古文書、複製資料、行政資料（行政刊行物）、図書、論文抜刷の目録
県通達類データベース	37,323	戦前に広島県が町村に発出した通達類（市町村の行政文書の複製資料）の目録

県報データベース	24,823	明治時代初期から現代までの広島県の公報（布達類、県報）の件名目録
画像データベース	1,221	古文書等に含まれる絵葉書や絵図等の画像
県広報写真等データベース	165	広島県の広報写真や、行政文書中に含まれる写真
計	433,086	

3 保 存

(1) 殺虫殺菌処置

10月4日（火）から6日（木）まで業者の燻蒸室において、次の文書について、業者委託によりエキヒュームS（酸化エチレンガス）による燻蒸を実施した。

文書群名など（登録番号）	箱数など
佐々木勝幸氏収集文書（200611）	2 個口（文書保存箱）
菅原範夫氏収集文書（201203）	4 個口（段ボール箱）
島田家文書（202110）	15 個口（段ボール製帙）
栗本家文書（202201）	15 個口（段ボール箱）
多田氏所蔵文書（202202）・坂本家文書（202204）・大村玲子氏文書（202205）	1 個口（文書保存箱）
宮木家文書（202203）	1 個口（文書保存箱）
沼田家文書（202207）	27 個口（段ボール箱・紐付紙箱）
後藤家文書（202208）	4 個口（文書保存箱）
凶書	1 個口（段ボール箱）
行政資料	6 個口（段ボール箱）
行政文書（観音書庫を含む）	26 個口（段ボール箱）
頼山陽史跡資料館	6 個口（文書箱・段ボール箱・軸物入り箱）
計	108 個口

(2) 書庫の保存環境改善

平成 28 年に判明した第 5 書庫のカビ被害への対処は令和 2 年度に終了したが、今年度も虫菌害の予防に重点をおき、I P M（総合的有害生物管理）に基づく保存環境管理を行って、各書庫の環境改善に努めた。

ア 虫菌害の回避

① 書庫の温湿度管理

各書庫・マイクロフィルム保管庫・展示室・旧消毒室・荷解室及び観音中間書庫・白木中間書庫に 26 台のデータロガーを設置し、温湿度のモニタリングを行った。

	設置場所	設置台数	
2 F	第1書庫（古文書庫）	1	書庫奥側に設置
	第2書庫（複製資料庫）	2	書庫入口と奥側に設置
	マイクロフィルム保管庫	1	書庫奥側に設置
	展示室・展示ケース内	2	
B 1	書庫前室	1	前室中央に設置
	第4書庫（古文書庫）	2	書庫中央と空調吹出口側に設置
	第5書庫（行政文書庫）	12	書庫中央と集密書架奥側に設置
B 2	旧消毒室（書庫）	1	奥側に設置
	荷解室	1	奥側に設置
館外	観音中間書庫	2	1号館の1階と2階に設置
	白木中間書庫	1	1階に設置

毎朝、各書庫のデータロガーの温湿度を確認して、計測結果を業務日誌に記録し、温湿度に変動があれば除湿機の稼働など必要な対処を行った。また、週に一度（毎週月曜日）、各書庫内を巡回して温湿度の計測とデータ採取を行い、温湿度データは1か月ごとにまとめてグラフ化して回覧し、職員間で情報共有した。

データロガーを設置していない場所（集密書架内で結露しやすい部分や通風の悪い場所など）の温湿度は、ハンディデジタル温湿度計で適宜計測し、湿度の高い場所の把握や除湿対策に活用した。

令和3年度に各書庫の空調設備が更新されたため、令和4年6月3日、書庫内の空調管理を担当する広島県情報プラザ中央監視室と、空調の温湿度設定や空調の運用について協議を行った。マイクロフィルム保管庫の温湿度の調整では、温湿度計測情報を相互に共有し、双方で連携して適切な温湿度の維持に努めた。令和4年度の各書庫内の相対湿度は60%以下に保たれており、新たなカビの発生は見られなかった。

② 書庫内の除湿と通風促進

書庫内の除湿対策として、各書庫内で除湿機を稼働させて、庫内の湿度を60%以下に保った。

	設置場所	除湿機の種類と台数	稼働期間
2 F	マイクロフィルム保管庫	家庭用除湿機1~2台	令和4年6月18日~10月11日
B 1	第4書庫（古文書庫）	家庭用除湿機2台	令和4年7月19日~9月30日
	第5書庫（行政文書庫）	業務用大型除湿機1台	令和4年7月19日~10月20日
		家庭用除湿機1台	令和4年7月19日~9月30日
B 2	旧消毒室（書庫）	大型除湿機1台	令和4年7月19日~9月30日
	荷解室	業務用大型除湿機1~5台 （家庭用除湿機も適宜使用）	令和4年4月1日~令和5年3月30日 （湿度に応じて適宜稼働）

また、書庫内の通風促進対策として、第5書庫では、集密書架のレーンを常に等間隔に開け、書架の開披も時々行って、書庫内の空気循環を促した。通路には大型サーキュレーター3台・小型サーキュレーター2台を設置し、通年24時間稼働させた。第4書庫と書庫前室でも大型サーキュレーターを稼働させて、空気のだよみを予防した。第2書庫（複製資料庫）では、書庫奥側の湿度が高いため、奥側のレーンを常時開けて、小型サーキュレーターで送風を行った。

外気の影響を受けて温湿度の変動が激しい荷解整理室では、大型除湿機の稼働とともに、6月から9月の夜間と休日には、エアコン2台をタイマーで稼働させて、室内の湿度を60%以下に保つように努めた。エアコンの設定温度は、温湿度の状態を確認しながら調節した。

③ 書庫の整理と清掃の実施

毎週水曜日午前10時から12時までを書庫整理の時間とし、毎回職員5~8名が参加して、各書庫内の文書の配架移動、文書や書架の棚、床等の清掃と点検を行った。文書や書架などの清掃には

HEPAフィルター付掃除機を使用し、書架の棚はハンディモップで埃などを除去して、消毒用エタノールでの拭き掃除も行った。12月21日には年末の大掃除も実施した。

書庫環境を清潔に保つため、書庫入口に書架の棚と床清掃用のモップを常備し、書庫前室や各書庫内の通路の拭き掃除も適宜行った。

各書庫に配置した除湿機・空気清浄機は、稼働前の5月と稼働終了後の11月に点検し、フィルターなどの清掃や交換など、必要なメンテナンスを行った。

イ 虫菌の遮断（虫菌の侵入防止）

第5書庫内では、空気清浄機4台を稼働させて、カビの原因となる浮遊菌の除去に努めた。第2書庫（複製資料庫）以外は土足厳禁とし、靴底やブックトラックのタイヤ等に付着した汚れを書庫内に持ち込まないように、各書庫の入口に粘着マットを設置し、汚れたシートは1週間に1度交換した。また、虫の侵入防止のために、各書庫の入口ドアに設置している隙間ブラシや隙間テープは、破損や汚れがないか目視で点検し、隙間ブラシの汚れは掃除機で清掃し、劣化している隙間テープの貼り替えも行った。マイクロフィルム保管庫と第1書庫前室入口ドアにも隙間ブラシを新たに設置した（8月30日）。事務室や廊下の窓の開閉も制限した。

書庫への入庫の際、入口ドアの開閉は必要最小限とし、各書庫入口には除菌スプレーを常備して、清潔な手で文書を扱えるように配慮した。

ウ 虫菌害の発見と対処

① 虫トラップによる害虫モニタリング

書庫内35か所に設置した虫トラップによる害虫モニタリング調査を継続して実施し、毎週月曜日に各トラップの虫の捕獲数と種類を確認した。調査結果は業務日誌に記載して注意喚起した。文化財害虫（シミ・ゴキブリ・チャタテムシなど）の捕獲があった場所や、虫の捕獲数が増えた場所では、トラップ周辺の状態を確認し、虫の侵入経路となる入口ドアの隙間テープの貼り替えや、虫の巣となりそうな入口付近の不用な段ボールの処分、トラップ周辺の床の清掃などを行った。モニタリングの結果は月ごとに集計し、虫の捕獲数と種類を館内の平面図にまとめて回覧し、職員間で情報共有した。

② 新規受入文書への対処

新規に受け入れた文書は荷解室に別置き、目視で状態をチェックして、カビや虫害が懸念される文書については、業者委託で薬剤（エキヒュームS）による殺虫・殺菌燻蒸を実施した。

燻蒸後の文書はドライクリーニングを行い、虫菌や埃塵のない清潔な状態にして書庫に搬入した。文書の保存箱には、防虫剤（エコミュアーFTプレート）を入れて、書架に配架した。

③ 館内の浮遊菌調査

令和5年3月7日、館内の各書庫・事務室等の空気清浄度を確認するため、業者委託で浮遊菌調査を実施した。浮遊菌の調査方法は、衝突型サンプリング法（エアースンプラーで2000の空気を2分間吸入して浮遊菌を採取）で行った。

調査の結果（3月16日報告）、館内の浮遊菌数（真菌数/2000）は0～15で、平成30年度の調査結果と比較すると、浮遊菌数が大幅に減少し、書庫内では0になった場所も多く、清掃等による書庫環境の改善と空気の清浄化が確認された。

浮遊菌の調査結果の比較（平成 30 年・令和 5 年）

	採取場所	調査結果（真菌数/2000）		備考
		平成 30 年	令和 5 年	
2F	第 1 書庫（古文書庫） 中央付近		0	
	第 2 書庫（複製資料庫） 中央付近		5	入口ドア開放
	マイクロフィルム保管庫 中央付近		0	
	製本補修室 入口		0	
	事務室 中央付近	4	5	
B1	書庫前室 中央付近	23	4	
	第 3 書庫（古文書庫） 中央付近		1	
	第 4 書庫（古文書庫） 入口	6	0	
	第 4 書庫（古文書庫） 奥側	6	0	
	第 5 書庫（行政文書庫） 前室側入口		0	
	第 5 書庫（行政文書庫） E V 側入口	27	8	
	第 5 書庫（行政文書庫） レーン 67	17	0	中央付近
	第 5 書庫（行政文書庫） レーン 136		0	空調吹出口付近
	第 5 書庫（行政文書庫） レーン 162	7	0	空調吹出口付近
第 5 書庫（行政文書庫） レーン 1	9	0	空調排気口付近	
B2	旧消毒室（書庫として使用） 入口		5	
	荷解整理室 中央付近		15	

エ 観音書庫と白木書庫の環境管理

中間書庫の保存環境を把握するため、観音書庫と白木書庫に設置したデータロガーで温湿度のモニタリングを継続し、定期的（約 45 日ごと）にデータを採取して確認した。

また、中間書庫の清掃を春・秋 3 回（4 月 20 日・27 日、10 月 12 日）実施し、書庫内の風通しと、書架や床の埃や汚れの除去などを行った。

オ マイクロフィルム保管庫の環境管理

マイクロ保管庫では、湿度を下げるために除湿機を使用し、安定した温湿度を保てるように努めた。令和 3 年に導入した高性能ケミカルフィルター装着の大型空気清浄機（フレッシュオドコップ MF）の稼働により、保管庫内の短尺フィルムや T A C ベースのマイクロフィルムから生じる酢酸臭は軽減し、保存環境が改善されつつある。また、ビネガーシンドローム対策として、フィルムの保管キャビネットには、酢酸吸着シートと吸湿剤（シリカゲル）を入れている。

(3) フィルム

広島県史編さん室が撮影した写真フィルム、当館が開館後に撮影したマイクロフィルムや短尺フィルムなどのうち、T A C ベースフィルムはビネガーシンドロームにより劣化が進んでいるものが少なくない。中には、現在では再撮影などが困難なものも含まれるため、平成 29 年度にフィルムスキャナーを購入し、デジタル化による複製作成を開始した。令和 4 年度は次のマイクロフィルムについて実施した。

市町村名（撮影当時）	文書群数	フィルム本数（コマ数）
深安郡神辺町	2	13 (6,327 コマ)
芦品郡新市町	3	3 (1,310 コマ)
神石郡三和町	1	1 (50 コマ)
山県郡大朝町	2	1 (14 コマ)
豊田郡木江町	1	1 (150 コマ)
豊田郡瀬戸田町	5	1 (648 コマ)
豊田郡東野町	1	2 (615 コマ)
御調郡御調町	1	1 (341 コマ)
御調郡向東町	2	1 (673 コマ)
東広島市志和町	5	2 (809 コマ)
佐伯郡佐伯町	8	1 (498 コマ)
佐伯郡吉和村	3	1 (120 コマ)
安佐郡安佐町	1	1 (70 コマ)
高田郡吉田町	1	1 (184 コマ)
高田郡甲田町	2	1 (226 コマ)
高田郡向原町	3	1 (218 コマ)
高田郡白木町	2	1 (339 コマ)
豊田郡大崎町	2	1 (69 コマ)
安芸郡倉橋町	4	3 (1,644 コマ)
安芸郡音戸町	4	1 (224 コマ)
安芸郡熊野町	7	2 (1,263 コマ)
賀茂郡熊野跡村	1	1 (51 コマ)
府中市	4	2 (728 コマ)
安佐郡祇園町	1	1 (479 コマ)
広島市草津町	1	5 (2,095 コマ)
双三郡作木村	5	4 (2,135 コマ)
福山市	9	8 (3,634 コマ)
豊田郡安浦町	1	1 (13 コマ)
御調郡向島町	3	1 (428 コマ)
豊田郡本郷町	5	2 (1,229 コマ)
豊田郡豊町	3	15 (8,613 コマ)
計	93	80 (35,197 コマ)

※ フィルムはいずれも短尺フィルムをつないでロール状にしたもの。ビネガーシンドロームによる劣化のためデジタル化できないフィルムは省略した。

4 利 用

(1) 総括表

年 度	開館日数 (日)	来館者数 (人)	内 訳					利用券 発行数
			閲 覧	利用相談等	見 学	展示観覧	講座等	
令和3年度まで	9,576	158,939	33,935	12,186	5,073	50,140	57,605	7,581
令和4年4月	25	175	57	29	0	89	0	26
5月	23	233	53	38	0	116	26	25
6月	26	384	105	43	10	98	128	46
7月	25	324	63	37	0	149	75	22
8月	26	306	102	36	0	128	40	43
9月	24	386	74	37	2	215	58	33
10月	25	284	86	36	0	65	97	36
11月	24	235	65	35	0	67	68	29
12月	23	177	83	23	0	41	30	42
令和5年1月	21	133	75	29	2	27	0	33
2月	22	261	73	42	2	83	61	26
3月	26	161	80	24	0	28	29	31
令和4年度計	290	3,059	916	409	16	1,106	612	392
計	9,866	161,998	34,851	12,595	5,089	51,246	58,217	7,973

※ 令和5年1月21日(土)は、前日の広島県情報プラザ火災による停電の影響で、臨時休館した。

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総 数 (冊)	内 訳						複写枚数(枚)
		行政文書	行政資料	図書等	開架図書等	古文書	複製資料	
令和3年度まで	198,855	16,163(4,180)	3,601	26,963	6,157	90,593	55,378	517,293
令和4年4月	588	42(4)	25	5	82	387	47	681(41)
5月	398	116(16)	22	22	13	199	26	360(18)
6月	795	118(27)	30	36	49	364	198	422(277)
7月	439	53(26)	5	6	61	195	119	485(134)
8月	680	118(16)	20	14	89	263	176	707(5)
9月	323	42(6)	0	36	31	162	52	691(1)
10月	364	17(12)	10	13	83	175	66	644(0)
11月	309	55(9)	2	22	58	120	52	299(67)
12月	475	31(22)	52	11	32	214	135	984(7)
令和5年1月	328	38(14)	5	7	52	166	60	436(12)
2月	855	24(0)	6	16	23	632	154	199(12)
3月	1,569	63(13)	6	25	28	1,081	366	535(13)
令和4年度計	7,123	717(165)	183	213	601	3,958	1,451	6,443(587)
計	205,978	16,880(4,345)	3,784	27,176	6,758	94,551	56,829	523,736

※ 行政文書欄の()は、県職員の利用を内数で示した。複写枚数欄の()は、デジタルデータの複写申請があったデータ数を外数で示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位：人・%)

区 分		令和元年度まで	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	割 合
県 内	広島市内	3,429	171	126	201	3,927	49.2
	広島市外	1,950	69	57	83	2,159	27.1
	計	5,379	240	183	284	6,086	76.3
県 外		1,638	53	64	108	1,863	23.4
外 国		24	0	0	0	24	0.3
計		7,041	293	247	392	7,973	100.0

(4) 職業別利用券発行者数

(単位：人・%)

区 分	令和元年度まで	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	割 合
会社員	1,170	68	26	59	1,323	16.6
自営業(農業を含む)	239	25	18	26	308	3.9
公務員	867	44	28	37	976	12.2
小中高校教員	191	3	4	4	202	2.5
大学教員	900	24	26	69	1,019	12.8
学生	902	21	28	43	994	12.5
大学院生	462	11	13	14	500	6.3
無職(不明を含む)	2,310	97	104	140	2,651	33.2
計	7,041	293	247	392	7,973	100.0

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位：人・%)

区 分			令和元年度まで	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	割 合
10歳～	男	計	61	4	1	4	70	1.9
	女		70	1	3	2	76	
20歳～	男	計	932	25	25	27	1,009	20.6
	女		568	14	16	37	635	
30歳～	男	計	886	33	13	23	955	14.6
	女		180	13	8	8	209	
40歳～	男	計	868	38	24	40	970	15.7
	女		239	13	8	20	280	
50歳～	男	計	782	37	27	63	909	14.3
	女		195	15	10	14	234	
60歳～	男	計	1,120	41	40	63	1,264	17.9
	女		132	11	10	11	164	
70歳～	男	計	899	41	52	70	1,062	14.3
	女		58	6	8	9	81	
不 明	男	計	38	1	1	0	40	0.7
	女		13	0	1	1	15	
計	男	計	5,586	220	183	290	6,279	100.0
	女		1,455	73	64	102	1,694	

(6) 文書等の貸出し（展示のみ）

- ア （公財）広島市文化財団 佐東公民館（「ふれあいまちづくりロビー展」）令和4年6月17日（金）～7月8日（金）〔高野虎市資料（201622）の写真パネル15枚〕
- イ （公財）広島市文化財団 交通科学館（「広島の貨物鉄道 セノハチをゆく」）令和4年10月14日（金）～12月4日（日）〔長船友則氏収集資料（200407）13点〕
- ウ 三次商工会議所（ショッピングセンター「サングリーン」1F イベント広場での掲示）令和4年10月20日（木）～23日（日）〔長船友則氏収集資料（200407）を使用した令和元年度収蔵文書の紹介展「写真展 芸備線の軌跡」の展示パネル原稿〕
- エ （広島県立歴史博物館分館）頼山陽史跡資料館（企画展「青年頼山陽」）令和4年10月20日（木）～12月11日（日）〔保田家文書（199603）1点、細家文書（199805）1点〕
- オ おのみち歴史博物館（企画展・尾道遺跡発掘調査研究所出張展示会「戦国の海に生きた人々 杉原・村上・渋谷氏～中世尾道の海運と栄華～」）令和4年10月29日（土）～12月4日（日）〔渋谷家文書（199103）4点〕
- カ （公財）広島市文化財団 広島城（企画展「しつとる？知新集」）令和4年11月12日（土）～令和5年1月15日（日）〔野坂家文書（198802）1点、平賀家文書（198803）4点、竹島浅吉氏収集文書（199510）1点、吉井家文書（200612）1点、菅原範夫氏収集資料（201203）2点〕

(7) 出版物等への掲載許可

当館収蔵資料57件（192点）について出版物等への掲載を許可した。内訳は次のとおりである。

申請者分類	件数	点数
マスコミ（新聞・テレビ等）	14	24
行政機関（公立博物館・自治体史等）	15	44
個人	17	108
出版社	6	10
その他（企業・団体等）	5	6
計	57	192

(8) レファレンスサービス

当館の受付カウンターで直接質問を受けるほか、手紙・電話・ファクス・電子メールなどの依頼を受けて、必要な情報や文書資料・文献の提供を行っている。

(1)の受付カウンターでの「利用相談」以外に、手紙・電話・ファクス・電子メールなどによる令和4年度のレファレンスサービスの総数は29件であった。

(9) ホームページのアクセス数

令和4年度のホームページの延べアクセス件数は、81,162件であった。内訳は次のとおりである。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	7,394	7,210	8,003	6,855	7,210	7,207	6,540	5,384	5,968	6,935	6,878	5,578	81,162

(10) データベースシステムの利用回数

令和4年度の広島県立文書館データベースシステムの延べ利用回数は、44,757件であった。内訳は次のとおりである。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
検索画面表示	1,258	1,187	1,529	1,356	1,224	1,091	1,441	1,201	1,272	1,298	1,245	1,318	15,420
検索実行	1,475	1,409	1,980	1,397	1,653	1,245	1,461	1,281	1,146	1,240	1,688	2,201	18,176
詳細表示	879	804	1,019	893	1,074	973	1,018	818	613	831	987	1,252	11,161
合計	3,612	3,400	4,528	3,646	3,951	3,309	3,920	3,300	3,031	3,369	3,920	4,771	44,757

※ 各月の数値は、行政文書（簿冊）、行政文書（件名）、文書群、収蔵資料（古文書・行政資料・図書等）、県通達類、県報、画像、県広報写真等の各データベースと、横断データベースの利用回数の合計である。

なお、昨年度までの利用回数は次のとおりである。

（令和2年度）

月	3月	計
検索画面表示	1,291	1,291
検索実行	1,478	1,478
詳細表示	776	776
合計	3,545	3,545

※ データベースシステムは、令和3年3月1日から公開。

（令和3年度）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
検索画面表示	1,108	1,054	888	972	697	781	942	898	922	834	1,029	1,142	11,267
検索実行	1,291	865	1,197	1,350	930	1,151	1,312	1,200	1,209	1,069	1,751	1,576	14,901
詳細表示	771	517	657	813	553	2,050	731	944	572	657	746	996	10,007
合計	3,170	2,436	2,742	3,135	2,180	3,982	2,985	3,042	2,703	2,560	3,526	3,714	36,175

5 展示・普及啓発

郷土の歴史に関する学習の機会を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 収蔵文書展

テ ー マ	担 当	期 間	日 数	点 数	観覧者数
チャップリンの日本人秘書 高野虎市―「コーノ」に寄せられた期待―	西 村	令和4年3月29日(火) ～令和4年6月11日(土)	61日間	111点 ※1	325名
災害を語る歴史資料Ⅱ	西 向 下向井	令和5年3月28日(火) ～令和5年6月10日(土)	61日間	82点 ※2	237名

※1 展示点数は文書資料以外の、パネル写真や、カバンや遺品類などのモノ資料も含む。

※2 書簡・葉書類は一括で1点とした。また、レプリカは点数に含めていない。

イ 常設展（収蔵文書の紹介）

常設展では、次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テ ー マ	担 当	期 間	日 数	点 数	観覧者数
写真展 芸備線―備北の駅 と路線風景―	西 向	令和4年7月5日(火) ～令和4年9月17日(土)	73日間	82点	494名
収蔵資料にみる秋の風景	荒 木	令和4年10月12日(水) ～令和4年12月24日(土)	62日間	47点	171名
新たに収集した文書からⅢ	西 村	令和5年1月24日(火) ～令和5年3月4日(土)	33日間	110点	113名

※ 展示点数はパネル写真なども含む。展示観覧者数は、持ち帰られた展示図録の数をもとにしている。

「写真展 芸備線―備北の駅と路線風景―」は令和4年9月17日(土)までの予定であったが、好評のため10月1日(土)まで延長した。

ウ 常設展

常設展「収蔵資料にみる秋の風景」と「新たに収集した文書からⅢ」の期間中、古文書に関する説明パネルをあわせて展示した。

期 間	日数	内 容	パネル数
令和4年10月12日(水)～12月24日(土)	62日間	古文書と紙の使い方・古文書の折り方 花押・印章・朱印と黒印	3枚 3枚
令和5年1月24日(火)～3月4日(土)	33日間	古文書と紙の使い方・古文書の折り方 花押・印章・朱印と黒印 宛名と敬意・脇付	3枚 3枚 2枚

(2) 講演会

収蔵文書展にちなんで次のとおり講演会を実施した。

開催日	令和4年6月4日(土) 10時～12時
会 場	広島県立文書館 研修・会議室

講師	西村 晃（当館研究員（エルダー））
テーマ	「チャップリンの日本人秘書 高野虎市ー「コーノ」に寄せられた期待ー
受講者数	35名

(3) 古文書解説講座の開催

ア 古文書解説入門講座

36名を対象として、令和4年6月11日から10月22日までの第2・第4土曜日（7月第4土曜日と8月第2土曜日を除く、午前10時から12時まで）、全8回開催した。5回以上の出席者32名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	6月11日	西 向	ガイドンス、古文書解説の基礎知識
2	6月25日	西 村	近世「武家諸法度」
3	7月9日	西 村	近世「広島の安政地震の記録」
4	8月27日	西 向	古文書の取扱講習、文書館業務説明、文書館見学
5	9月10日	西 向	近世「竹原商家の商売規則」
6	9月24日	西 向	近世「尾道湊の文書」
7	10月8日	西 向	近世「瀬戸内廻船の文書」
8	10月22日	西 村	近代「廃藩置県と武一騒動」、修了式

イ 続古文書解説入門講座

令和元年度・3年度入門講座の修了者（若しくは準修了者）で、引き続き講座の受講を希望する40名を対象として、令和4年10月から令和5年3月までの毎月第3土曜日（1月の講座は2月第1週に延期、午前10時から12時まで）、全6回開催した。4回以上の出席者34名に修了証書を授与した。

回	月 日	担 当	内 容
1	10月15日	西 村	享保4年(1719)、安永4年(1775)、同5年の広島城下町「堀川町覚書」（堀川町年寄の御用留） ①在国中の藩主 ②因地打騒動
2	11月19日	西 村	
3	12月17日	西 向	寛延期頃(1748～51)「広島独案内」 広島城下の名所・旧蹟を案内した最初の地誌
4	2月4日	西 向	
5	2月18日	西 向	
6	3月18日	西 村	広島城下町「堀川町覚書」（堀川町年寄の御用留） ③城下町の年中行事

※ 第4回は1月21日に開催する予定であったが、広島県情報プラザの火災に伴う臨時休館により、2月4日に延期した。

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会（広文協との共催）

歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町等の職員を対象に次のとおり実施した。

日 時	令和4年11月29日(火) 10時～15時15分
場 所	広島県情報プラザ第1・第2研修室
参加者	32名
内 容	講演会 「仕事に役立つ公文書一庁内利用をめぐって」 岡山大学学術研究院社会文化科学学域 講師 松岡弘之 講演会 「常陸大宮市文書館の開館と運営について」 常陸大宮市教育委員会文化スポーツ課 主査 高村恵美

(5) 大学等学外実習

ア 県立広島大学「博物館資料保存論」授業

日 時	令和4年5月16日(月) 13時30分～15時30分
場 所	文書館研修・会議室
参加者	県立広島大学地域基盤研究機構 宮島学センター 引率教員 大知徳子 県立広島大学人間文化学部国際文化学科4年生1名、地域創生学部地域創生学科3年生6名
内 容	講義・実習 はじめに 広島県立文書館について 主任研究員 西向宏介 1 文書の保存と補修 文書等整理従事員 下向井祐子 文書等整理従事員 日高愛 2 被災文書の応急処置 文書等整理従事員 下向井祐子 文書等整理従事員 日高愛

イ 安田女子大学「古文書学実習」の学外実習

日 時	令和4年8月3日(水) 9時30分～16時30分
場 所	文書館研修・会議室、閲覧準備室
参加者	安田女子大学文学部日本文学科 引率教員 島田大助・安田容子 安田女子大学文学部日本文学科3年生12名
内 容	講義 1 ガイダンス 主任研究員 西向宏介 2 文書館学概論(見学を含む) 主任研究員 新原淳弘 主任研究員 西向宏介 3 古文書の収集・整理・保存 主任研究員 西向宏介 4 古文書保存の現状と問題点 研究員(エルダー) 西村晃 文書等整理従事員 石川良枝 5 古文書の保存と補修(実習を含む) 主任研究員 西向宏介 文書等整理従事員 下向井祐子 文書等整理従事員 日高愛 文書等整理従事員 高原知江

(6) 連携事業（県立広島大学・広島県立図書館・広島県立文書館連携公開講座）

令和4年6月24日から7月8日までの金曜日（午前10時15分から12時まで）、「海をめぐる文化誌」を統一テーマとして、当館研修・会議室において、3回連続の公開講座を開催した。なお、第2回講座開始前の15分間、文書館の利用案内などのガイダンスを行った。

回	月 日	講 師	内 容	参加者
1	6月24日	地域創生学部 教授 西本寮子	王朝人と海	22名
2	7月1日	地域創生学部 准教授 目黒将史	海を越えた世界の物語	19名
3	7月8日	地域創生学部 教授 鈴木康之	瀬戸内の港町の成立と発展	21名

(7) 「広島県立文書館だより」第47号の発行（令和5年3月1日）

内 容			
【表紙】	30年前の広島県—アジア大会前史—	主任研究員	新 原 淳 弘
【寄稿】	データベースを活用した広島県立文書館 における資料調査	広島市立大学広島 平和研究所准教授	四 條 知 恵
【文書館の仕事】	簡単な文書レプリカの作り方	主任研究員	西 向 宏 介
【収蔵文書展に寄せて】	太田川治水期成同盟会の文書	主任研究員	西 向 宏 介
【その他】	令和三年度に収集した古文書 令和三年度の主なできごと		

(8) 第17回中国四国地区アーカイブズウィーク（6月1日～7日）

第17回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として、次のとおり行事を実施した。行事の広報のためにチラシを作成した。

- ア 収蔵文書展「チャップリンの日本人秘書高野虎市—「コーノ」に寄せられた期待—」
令和4年3月29日（火）～6月11日（土） 観覧者数 325名
- イ 文書館講演会 西村 晃（当館研究員（エルダー））「チャップリンの日本人秘書高野虎市—
「コーノ」に寄せられた期待—」
6月4日（土） 受講者 35名
- ウ 古文書解読入門講座
6月11日（土）～10月22日（土）（計8回） 受講者 36名
- エ 令和4年度広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）総会
5月27日（金） 参加者 28名
[講演] 定兼 学氏（岡山県立記録資料館前特別館長・全史料協元会長）「アーカイブズをとり
まく情勢～岡山の場合、3つの危機から考える～」

6 研究・研修・調査

(1) 研究

ア 『広島県立文書館紀要』第16号の印刷製本

令和3年度に発行した『広島県立文書館紀要』第16号を印刷製本した。(内容は前年の年報に掲載)

イ 資料集第12集の刊行

古文書解読同好会に所属する有志が解読した『村上家乗 嘉永五年・六年』(広島大学文学部日本史研究室所蔵)を、研究員(エルダー)西村 晃が加わって校正を行い、解説を付して令和5年3月27日付けで発行した。(印刷製本は次年度)

(2) 研修・会議への参加・報告

ア 広島市市民局文化スポーツ部文化振興課「広島城の展示整備に関する懇談会」(1名)

令和4年5月13日(金)・12月27日(火)・令和5年3月22日(水) 広島市役所

イ 廿日市市教育委員会生涯学習課「廿日市市文化財保存活用地域計画協議会」(1名)

令和4年5月31日(火)・令和5年3月2日(木) 廿日市市役所

ウ 東広島市史編さん委員会(1名)

令和4年6月3日(金) 東広島市役所 オンライン(Zoom)を活用しての参加

エ 全国公文書館長会議(1名)

令和4年6月9日(木)～10日(金) オンライン(Zoom)を活用しての参加

オ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会総会(2名)

令和4年7月26日(火) オンライン(Zoom)を活用しての参加

カ 国立公文書館「令和4年度アーカイブズ研修Ⅰ(基礎コース)」(1名)

令和4年8月22日(月)～26日(金) オンライン(Zoom)を活用しての参加

キ 国立公文書館「令和4年度アーカイブズ研修Ⅰ(基礎コース)」(1名)

令和4年8月24日(水) スタンダード会議室 神田店(東京都)

講師:荒木清二(総括研究員)「事例報告③ 県における公文書の保存業務」

ク 国立公文書館「令和4年度アーカイブズ研修Ⅲ(専門職員養成コース)」(1名)

令和4年9月12日(月)～16日(金)、10月17日(月)～21日(金)、11月14日(月)～18日(金) 国立公文書館

ケ 内閣府 公文書管理フォーラム(第3回)(1名)

令和4年9月29日(木) オンライン(Zoom)を活用しての参加

コ 「令和4年度中国・四国地区文書館等職員連絡会議」(1名)

令和4年11月10日(木) 島根県公文書センター オンライン(Zoom)を活用しての参加

サ 大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国文学研究資料館「2022年度アーカイブズ・カレッジ(史料管理学研修会)短期コース」(1名)

令和4年11月7日(月)～12日(土) 富岡町文化交流センター「学びの森」大会議室など(福島県双葉郡富岡町)

- シ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会「第48回全国（滋賀）大会及び研修会」（3名）
令和4年10月27日（木）・28日（金） ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター（大津市）
オンライン（Zoom）を活用しての参加
- ス 九州国立博物館「令和4年 IPM セミナー」（1名）
令和4年11月15日（火） 九州国立博物館ミュージアムホール
- セ 第9回全国史料ネット研究交流集会 in 宮崎（1名）
令和5年1月28日（土）・29日（日） オンライン（Zoom）を活用しての参加
- ソ 国立公文書館「令和4年度アーカイブズ研修Ⅱ（テーマ別実践コース）」（2名）
令和5年2月9日（木）～10日（金） 国立公文書館 オンライン（Zoom）を活用しての参加

7 その他

(1) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会（広文協）事務局

ア 総会の開催

令和4年5月27日（金）13：10～15：10／県立文書館研修・会議室
 講演 「アーカイブズをとりまく情勢～岡山の場合、3つの危機から考える～」
 定兼 学氏（岡山県立記録資料館 前特別館長・全史料協 元会長）
 参加者 28名

イ 役員会の開催

第1回 令和4年5月27日（金）15：30～16：20／県立文書館研修・会議室
 第2回 令和4年11月29日（火）15：30～16：25／県立文書館研修・会議室

ウ 行政文書・古文書保存管理講習会の開催（県立文書館と共催）

令和4年11月29日（火）10：00～15：15／広島県情報プラザ第1・第2研修室
 講演 「仕事に役立つ公文書一庁内利用をめぐって」／松岡弘之氏（岡山大学）
 講演 「常陸大宮市文書館の開館と運営について」／高村恵美氏（常陸大宮市教育委員会）
 参加者 32名

エ 研修会の開催

令和5年2月1日（水）13：30～15：45／北広島町まちづくりセンター きたひろホール
 報告 「北広島町における文書管理の現状」／坪内聡子氏（北広島町総務課行政管理係 係長）
 報告 「古文書の収集・保存・活用について」／金田道紀氏（北広島町まちづくりセンター センター長）
 コメント 安藤福平氏（県立文書館元副館長）
 現地見学 芸北民俗芸能保存伝承館
 参加者 24名

オ 会報（『広文協通信』）の発行

第42・43合併号 令和5年3月31日（金）発行
 定兼 学氏「アーカイブズを取り巻く情勢～岡山の場合、3つの危機から考える～」ほか

(2) 施設見学受入れ

- 6月10日（金） 広島市立大学広島平和研究所教員 10名
- 9月20日（火） 島根大学法文学部教員 2名
- 1月20日（金） 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課社会教育振興室職員 2名
- 2月27日（月） 国立文化財機構文化財防災センター研究員 2名

8 業務日誌

- 4月6日(水) 第5書庫(行政文書・行政資料)を清掃(13日、5月11日・18日・25日、6月1日・8日・15日・22日・29日も)
- 4月12日(火) 新田総務課文書GLが観音書庫を視察(木下・荒木同行)
- 4月13日(水) 東広島市史編さん室2名来館(資料収集や文書デジタル化等について相談)
- 4月14日(木) 観音・白木書庫で温湿度データを採取(5月20日、7月5日、8月16日、9月26日、11月8日、12月21日、令和5年2月3日、3月14日も、荒木)
- 4月18日(月) 栗本家文書(202201)の寄贈申込み
- 4月20日(水) 観音書庫を清掃(27日、10月12日も)
- 5月6日(金) 廃棄予定文書(文書管理システム登録分)の審査(6月1日、7月4日、8月2日、9月6日、11月2日、12月1日、1月10日、2月7日も、荒木・新原・武田)
- 5月7日(土) 奥一浩氏所蔵文書(201823)の追加寄贈
- 5月10日(火) 中山間地域振興課から移管された文書を受入れ、文書館へ運搬(荒木・新原)
- 5月13日(金) 広島市市民局文化スポーツ部文化振興課主催「広島城の展示整備に関する懇談会」に委員として出席(西村、12月27日・令和5年3月22日も)
朝日新聞社広島総局記者が収蔵文書展について取材(12月30日広島版に「喜劇王秘書 紡いだ縁」などの見出しで記事掲載)
- 5月16日(月) 県立広島大学(博物館資料保存論)学外実習を実施(研修・会議室)
- 5月20日(金) 中山間地域振興課の文書を観音書庫へ運搬、観音書庫で文書の再配置作業(23日・24日・31日、6月6日・7日・20日も、荒木・新原・石川)
- 5月23日(月) 産経新聞記者が収蔵文書展について取材(6月3日夕刊・関西版に「チャップリン支えた日本人秘書」「全盛期ともに18年 日米橋渡し」などの見出しで記事掲載)
- 5月27日(金) 令和4年度広文協総会・第1回役員会を開催
- 5月31日(火) 「廿日市市文化財保存活用地域計画協議会」に委員として出席(西向、令和5年3月2日も)
監査委員事務局から移管された文書を受入れ、運搬(荒木・新原)
- 6月1日(水) カラー複写サービスを開始
第17回中国四国地区アーカイブズウィークに参加(～7日)
- 6月3日(金) 加湿・除湿機能が付いた新しい空調設備の運用について、情報プラザ中央監視室と協議
東広島市史編さん委員会に委員として出席(オンライン、西村)
- 6月4日(土) 文書館講演会「チャップリンの日本人秘書 高野虎市ー「コーノ」に寄せられた期待ー」を開催(講師西村)
高野虎市資料(201622)の追加寄贈を受入れ
- 6月9日(木) 全国公文書館長会議に出席(～10日、オンライン、木下)
- 6月10日(金) 広島市立大学広島平和研究所教員10名が視察のため来館
豊嶋家文書(202102)の追加寄贈を受入れ(令和5年1月6日にも追加寄託)
- 6月11日(土) 古文書解読入門講座(第1回)を開講
- 6月14日(火) 多田氏所蔵文書(202202)の寄贈受入れ
- 6月15日(水) 第5書庫レーン106・107の空調吹出口に通風促進のためのエコプターを設置
- 6月18日(土) マイクロ保管庫で家庭用除湿機の稼働開始(10月11日まで稼働継続)
荷解整理室では4月から除湿機の稼働継続、令和5年3月30日まで湿度に応じて台数を調節しながら適宜稼働
- 6月20日(月) 社会援護課から移管された文書を受入れ、運搬(荒木・新原)
宮木家文書(202203)の寄贈受入れ
- 6月21日(火) 広島県警管理室職員3名が来館し、文書管理や保存方法などについて相談
『広島県立文書館紀要』第16号の印刷製本が納品
- 6月23日(木) 玖島慶子氏文書(202206)の寄贈を受入れ、運搬(西村)

- 6月24日(金) 県立広島大学・広島県立図書館・広島県立文書館連携公開講座「海をめぐる文化誌」を研修
会議室で開催(7月1日・8日も。7月1日の講座前に当館の業務について説明、新原)
- 6月25日(土) 古文書解読入門講座(第2回)
- 6月28日(火) 文書調査員会議を開催
- 6月29日(水) 菅原範夫氏収集文書(201203)の追加寄贈を受入れ
- 7月4日(月) 上原自治会連合会の7名が、当館寄託の「上原区有文書」(202004)を見学
- 7月5日(火) 第1回収蔵文書の紹介展「写真展 芸備線―備北の駅と路線風景―」開始(～9月17日(土))
の予定であったが、好評により10月1日(土)まで会期延長)
- 7月9日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月11日(月) 坂本家文書(202204)の寄贈受入れ
- 7月12日(火) NHK広島放送局が「広島県庁原爆被災誌手記」(行政文書)を取材(8月6日のNHK
スペシャル「原爆が奪った“未来”～中学生8千人・生と死の記録～」で放送)
- 7月15日(金) 医療介護保険課から移管された文書を受入れ、文書館へ運搬(20日に観音書庫へ運搬、荒
木・新原)
- 7月19日(火) 令和4年3月から大型冷凍庫で行った栗本家文書の低温殺虫処置を終了し、解凍
大村玲子氏文書(202205)寄贈受入れ
京都造形芸術大学教員等から、令和元年8月30日に研究のために貸し出した、平成30年
7月豪雨でレスキューした被災資料を返却
第4書庫・第5書庫・旧消毒室で除湿機の稼働開始(9月30日まで稼働継続)
- 7月26日(火) 全史料協総会に出席(オンライン、木下・西向)
- 7月27日(水) 令和3年度事業年報をホームページに掲載
観音書庫にキャスター付き書架を設置(28日にコンパネを搬入)
- 8月2日(火) 沼田家文書(202207)の寄贈を受入れ、運搬(三原、西向・西村)
- 8月3日(水) 安田女子大学「古文書学実習」学外実習を実施(研修・会議室など)
- 8月4日(木) 荷解整理室で除湿機の水漏れ事故発生
- 8月9日(火) 広島港湾振興事務所から移管された文書を受入れ、運搬(16日に観音書庫へ運搬、荒木)
- 8月22日(月) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅰ」を受講(オンライン、～26日、武田)
- 8月24日(水) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅰ」に講師として参加(東京、荒木)
- 8月27日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 8月29日(月) 行政文書選別作業(県庁書庫、～31日、9月1日、2日、5日、7日、13日、14日も、荒木・
西向・新原・武田)
- 9月2日(金) 北部農林水産事務所から選別行政文書を移管(9月6日に観音書庫へ運搬)
- 9月8日(木) 後藤家文書(202208)の寄贈を受入れ(8月19日付け「中国新聞」で「三段峡 往時しの
ばず宿帳」「北広島「峡北館」の35冊 近く県立文書館へ」などの見出しで報道)
- 9月9日(金) 新田総務課文書GLが観音書庫で文書の収納状況を確認(木下・荒木)
- 9月10日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 9月12日(月) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅲ」を受講(～16日、10月17日～21日、11月14日～
18日も、新原)
一部古文書の配架場所を第4書庫から第1書庫へ変更する作業(～10月13日)
- 9月13日(火) 県教育委員会で文書選別作業(荒木)
- 9月14日(水) 第2書庫(複製資料)を清掃(21日、28日も)
- 9月20日(火) 島根大学法文学部教員2名が来館し、行政文書の評価選別方法等について調査
- 9月24日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 9月29日(木) 内閣府主催「第3回公文書管理フォーラム」に参加(オンライン、木下)
- 9月30日(金) 第4書庫・第5書庫・旧消毒室の除湿機の稼働停止。第5書庫の大型除湿機は稼働継続
- 10月4日(火) エキヒュームSによる文書燻蒸(業者燻蒸室)のため文書搬出(6日返却)
- 10月8日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 10月11日(火) マイクロ保管庫集密書架Ⅱ期設置工事、マイクロ保管庫の除湿機の稼働停止

- 10月12日(水) 収蔵文書の紹介展「収蔵資料にみる秋の風景」と常設展開始(～12月24日)
- 10月13日(木) 廃棄予定の行政文書から行政資料抜取り作業(～14日、県庁書庫、荒木・土井・長谷川・高原・武田・石川、18日に文書館へ運搬)
- 10月15日(土) 続古文書解読入門講座開講(第1回)開講
- 10月17日(月) 広島県情報プラザ防災訓練(荒木・宇都宮)
- 10月19日(水) 第4書庫(古文書)整理作業(11月30日、12月7日も)
- 10月20日(木) 第5書庫の大型除湿機の稼働停止
- 10月21日(金) 書庫空調機チラー修理
- 10月22日(土) 古文書解読入門講座(第8回)及び修了式
- 10月26日(水) 第1書庫(古文書)を清掃(11月2日、9日も)
- 10月27日(木) 第48回全史料協全国大会に出席(オンライン、～28日、滋賀県、西向・新原・武田)
- 10月31日(月) 経営革新課文書選別作業(県庁書庫、荒木)、8～9月に県庁書庫で選別した文書を観音書庫へ運搬(11月7日も、荒木・新原)
- 以南家文書(202209)の寄贈を受入れ(8月15日付け「中国新聞」で「父の戦争まだ終わらず」「遺品に戦友の写真「親族へ」」などの見出しで報道)
- 11月2日(水) 観音書庫でカーテンレール・カーテンの設置、カーテンレール修繕工事に立会(荒木・日高)
- 11月7日(月) 国文学研究資料館の「2022年度アーカイブズ・カレッジ(史料管理学研修会)」短期コースを受講(～12日、下向井、福島県双葉郡富岡町)
- 福利課文書選別作業(県庁書庫、荒木・新原)
- 広島県情報プラザの外壁改修等工事を開始(～令和5年7月)
- 11月10日(木) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議(島根県)に出席(オンライン、西村)
- 11月15日(火) 九州国立博物館「I P Mセミナー」に参加(福岡県大宰府市、高原)
- 11月19日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 11月21日(月) 井上家文書(200709)の追加寄託受入れ(令和5年2月27日・3月27日も)
- 11月29日(火) 行政文書・古文書保存管理講習会、第2回広文協役員会を開催
- 12月8日(木) 森崎家文書(202211)の寄贈を受入れ
- 12月12日(月) 柴山家文書(202210)の寄贈を受入れ、運搬(西村)
- 12月15日(木) 梶矢祥弘氏収集文書(200507)、佐々木勝幸氏収集文書(200611)追加寄贈受入れ
- 12月17日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
- 12月27日(火) 広島市郷土資料館学芸員に青図・青焼の保存について助言(荒木・下向井・高原)
- 1月6日(金) 豊嶋家文書(202102)追加寄託受入
- 1月12日(木) 社会援護課で移管文書に係る確認事項の協議、総務課で文書グループ職員及び業者と文書管理システムについて協議(3月9日も、荒木・新原)
- 1月17日(火) 高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫作業支援のため出張(～19日木下、19日～22日荒木、23日西向)
- 1月19日(木) 観音書庫と荷解整理室の木箱や樹木等を廃棄
- 1月20日(金) 当館が入居する広島県情報プラザ火災事故のため館内停電
- 千葉県教育庁職員2名が視察のため来館
- 1月21日(土) 前日の情報プラザ火災の影響により臨時休館、続古文書解読入門講座(第4回)は延期
- 1月24日(火) 収蔵文書の紹介展「新たに収集した文書からⅢ」と常設展開始(～3月4日)
- 1月31日(火) 閲覧室扉とカウンターにある「広島県コロナおしらせQR」の掲示物を撤去
- 文書館データベースシステムの運用評価に係るC I S協議(県庁、荒木)
- 2月1日(水) 広文協研修会(北広島町、木下・新原・西村)
- 2月2日(木) 古文書整理臨時職員を雇用(～3月27日、学生3名)
- 2月4日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 2月7日(火) 循環型社会課から移管された文書を受入れ・運搬、雇用労働政策課で文書内容を確認(荒木・新原)
- 2月9日(木) 国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅱ」を受講(オンライン、～10日、新原・武田)

- 2月14日(火) 国際課から移管された文書を受入れ・運搬(荒木・新原)
石踊一則氏収集文書(198914)の追加寄贈受入れ
- 2月15日(水) 監視カメラ設備更新工事
広島県立図書館移管文書(200811)の追加移管受入れ
- 2月18日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 2月21日(火) 循環型社会課等から移管された行政文書を観音書庫へ搬入(3月28日も、荒木・新原)
- 2月27日(月) 国立文化財機構文化財防災センターの研究員2名が来館
- 3月1日(水) 『広島県立図書館だより』第47号を発行(文書館ホームページ及び職員ポータルで公開)
- 3月7日(火) 館内の各書庫、事務室等の浮遊菌調査を実施
- 3月13日(月) 中期業務運営方針(令和5～9年度)を策定し、ホームページに掲載
新型コロナウイルス感染症に係るマスク着用の考え方の見直しに伴い、らせん階段下や展示室入口の「入館にあたってのお願い」等の掲示を変更、撤去
- 3月14日(火) 渡邊家文書(202213)の寄贈受入れ
- 3月18日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)及び修了式
- 3月20日(月) 循環型社会課・雇用労働政策課から移管された文書を受入れ・運搬(荒木・新原)
再選別により保存を決定した社会援護課文書に番号を付与(28日も、荒木・新原)
- 3月27日(月) 『広島県立図書館資料集』第12集発行
- 3月28日(火) 収蔵文書展「災害を語る歴史資料Ⅱ」を開始(～6月10日)、展示図録を発行
- 3月31日(金) 『広文協通信』第42・43合併号発行

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

昭和 62 年 法律第 115 号
最終改正 平成 11 年 法律第 161 号

(目的)

第 1 条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第 2 条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く。)をいう。

(責務)

第 3 条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第 4 条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等(国が保管していた歴史資料として重要な公文書その他の記録を含む。次項において同じ。)を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第 5 条 公文書館は、国立公文書館法(平成 11 年法律第 79 号)の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第 6 条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第 7 条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第 4 条第 2 項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和 24 年法律第 127 号)の一部を次のように改正する。

第 4 条第 7 号の次に次の 1 号を加える。

7 の 2 公文書館法(昭和 62 年法律第 115 号)の施行に関すること。

附 則(平成 11 年 12 月 22 日法律第 161 号)抄

(施行期日)

第 1 条 この法律は、平成 13 年 1 月 6 日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和 63 年広島県条例第 1 号)

(設置)

第 1 条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第 2 条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第 3 条 文書館は、次の業務を行う。

(1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。

(2) 文書等の利用に関すること。

(3) 文書等の調査及び研究に関すること。

(4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること

(5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること

(6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第 4 条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して 8 月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和 63 年 9 月広島県規則第 59 号で、同 63 年 10 月 1 日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和 63 年広島県規則第 60 号

最終改正 令和 3 年広島県規則第 78 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、広島県立文書館(以下「文書館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 文書館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前 9 時から正午までとする。

2 文書館の長(以下「館長」という。)は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

（遵守事項）

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 広島県立文書館設置及び管理条例（昭和63年広島県条例第1号）第1条に規定する文書等（以下「文書等」という。）又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損しないこと。
- 2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。
- 3 職員の指示に従うこと。

（禁止行為）

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 寄付の募集
- (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
- (3) 行商その他これに類する行為
- (4) 宣伝その他これに類する行為
- (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

（入館の制限等）

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

（文書等の寄贈及び寄託）

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

（文書等の利用の制限）

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供しないものとする。

- (1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部
 - (2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの
- 2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

（利用券）

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券（以下「利用券」という。）の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

（閲覧の手続）

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等（以下「閲覧文書等」という。）を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

（文書等の館外貸出し）

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

（文書等の複写）

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

（出版物等への掲載）

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

（損害賠償義務等）

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

（館長）

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

（委任規定）

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則

この規則は、令和3年8月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則（抄）

（平成 13 年広島県規則第 31 号）

（文書等の廃棄等）

- 第 9 条 完結文書（第 7 条第 2 項の規定により決定された保存年限が 30 年である完結文書（第 4 項において「30 年保存文書」という。）を除く。）の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては総務課長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。
- 2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、総務課長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。
- 3 総務課長等又は主務取扱主任は、前 2 項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館（以下「文書館」という。）で保存することの適否について文書館の長（以下「文書館長」という。）の審査を受けなければならない。
- 4 総務課長等又は主務取扱主任は、保存年限の満了した 30 年保存文書及び前項の審査により文書館で保存すると決定された完結文書については、それらの文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

附 則（平成 24 年 4 月 1 日規則第 35 号）抄
（経過措置）

- 2 この規則による施行前に主務取扱主任が決定した保存年限が長期である文書等の管理については、なお従前の例による。ただし、当該文書のうち、完結年度の翌会計年度の 4 月 1 日から起算して 30 年を経過する完結文書については、総務課長等又は主務取扱主任は、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとする。

5 広島県文書等管理規程（抄）

（平成 13 年広島県訓令第 5 号）

（文書等の廃棄等）

- 第 43 条 総務課長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 総務課長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第 9 条第 3 項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
- 3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第 9 号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、総務課長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

＝ 利 用 案 内 ＝

1 開館時間

- ・月～金曜日 9時～17時
- ・土曜日 9時～12時

2 休館日

- ・日曜日、国民の祝日・休日
- ・年末年始（12月28日～1月4日）

3 閲覧の仕方

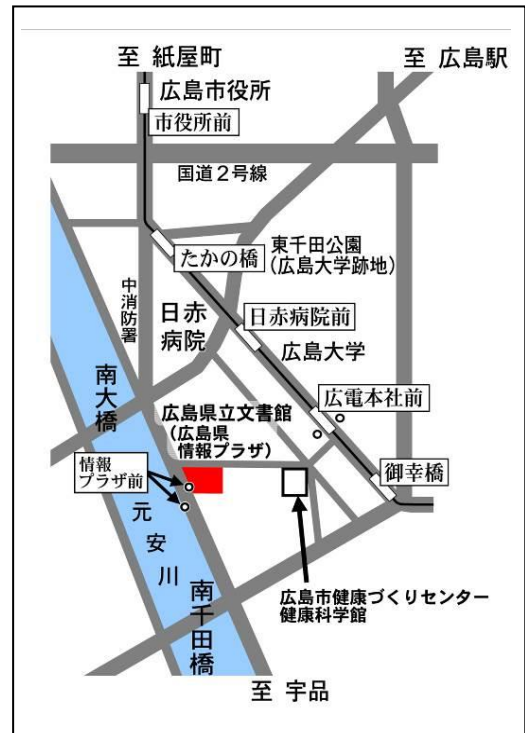
- ・初めて利用される方は閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- ・目録やカードで必要な文書を検索し、閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。
- ・一度に利用できる文書は、5点までです。
- ・文書の検索や利用について分からないことがあればカウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- ・文書・図書の館外貸出しは行いません。
- ・文書の複写は、別に許可が必要です。カウンターで所定の手続きをしてください。
- ・複写は、実費をいただきます。

5 その他

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、利用を制限する場合などがあります。
- ・来館にあたっては、文書館のホームページや館入口の掲示をご確認ください。



交通 JR 広島駅から
広島港行（ベイシティ宇品経由）バス
…広島県情報プラザ前下車
広島港行（紙屋町経由）路面電車
…広電本社前下車約 500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能（有料）

広島県立文書館事業年報 第 34 号
(令和 4 年度分)

(令和 5 年 7 月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47
広島県情報プラザ内
TEL 082(245)8444
FAX 082(245)4541

広島県立文書館ホームページ : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan/>

E メールアドレス : monjokan@pref.hiroshima.lg.jp